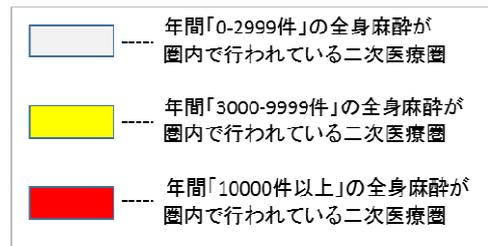
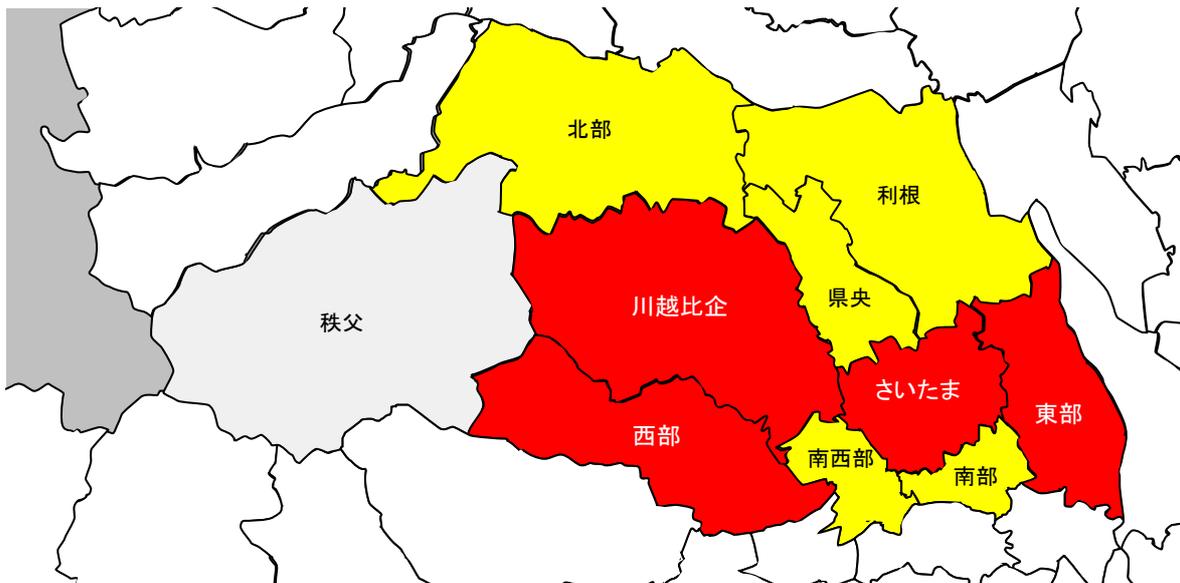


# 11. 埼玉県



目次

埼玉県	11	-	3
1. 南部医療圏	11	-	9
2. 南西部医療圏	11	-	15
3. 東部医療圏	11	-	21
4. さいたま医療圏	11	-	27
5. 県央医療圏	11	-	33
6. 川越比企医療圏	11	-	39
7. 西部医療圏	11	-	45
8. 利根医療圏	11	-	51
9. 北部医療圏	11	-	57
10. 秩父医療圏	11	-	63

## 埼玉県

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は507,223人(8%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は4,193人(56%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は161人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

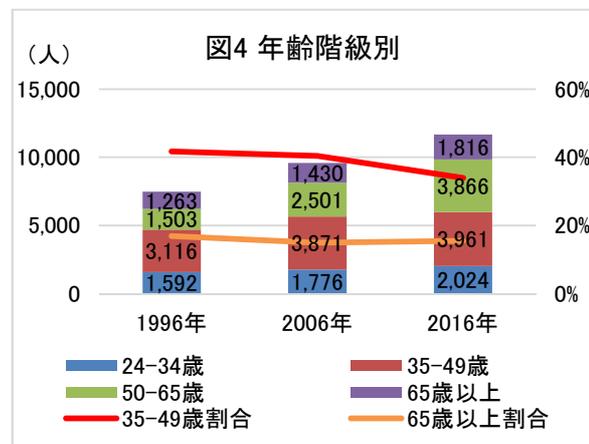
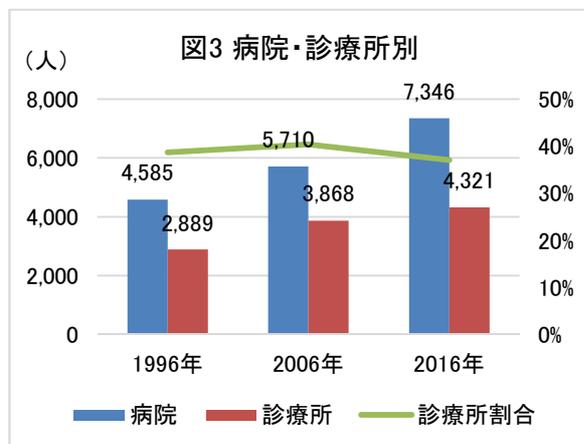
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2,835人(44%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,358人(134%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて2,761人(60%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,432人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は845人(27%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて553人(44%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 埼玉県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	6,759,311	7,054,243	7,266,534	507,223	8%	294,932	4%	212,291	3%	
総医師数	7,734	10,016	12,172	4,438	57%	2,282	30%	2,156	22%	
人口10万対	114.4	142.0	167.5	53.1	46%	27.6	24%	25.5	18%	
医療施設勤務医師数	7,474	9,578	11,667	4,193	56%	2,104	28%	2,089	22%	
人口10万対	110.6	135.8	160.6	50.0	45%	25.2	23%	24.8	18%	
男性医師数	6,460	7,924	9,295	2,835	44%	1,464	23%	1,371	17%	
人口10万対	95.6	112.3	127.9	32.3	34%	16.8	18%	15.6	14%	
女性医師数	1,014	1,654	2,372	1,358	134%	640	63%	718	43%	
人口10万対	15.0	23.4	32.6	17.6	118%	8.4	56%	9.2	39%	
病院勤務医師数	4,585	5,710	7,346	2,761	60%	1,125	25%	1,636	29%	
人口10万対	67.8	80.9	101.1	33.3	49%	13.1	19%	20.1	25%	
診療所勤務医師数	2,889	3,868	4,321	1,432	50%	979	34%	453	12%	
人口10万対	42.7	54.8	59.5	16.7	39%	12.1	28%	4.6	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.8	48.8	50.2	2.4	5%	1.0	2%	1.4	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,592	1,776	2,024	432	27%	184	12%	248	14%
	35-49歳	3,116	3,871	3,961	845	27%	755	24%	90	2%
	50-64歳	1,503	2,501	3,866	2,363	157%	998	66%	1,365	55%
	65歳以上	1,263	1,430	1,816	553	44%	167	13%	386	27%
	75歳以上(再掲)	297	641	628	331	111%	344	116%	-13	-2%
男性	24-34歳	1,225	1,219	1,390	165	13%	-6	0%	171	14%
	35-49歳	2,748	3,207	2,979	231	8%	459	17%	-228	-7%
	50-64歳	1,352	2,221	3,303	1,951	144%	869	64%	1,082	49%
	65歳以上	1,135	1,277	1,623	488	43%	142	13%	346	27%
	75歳以上(再掲)	259	568	551	292	113%	309	119%	-17	-3%
女性	24-34歳	367	557	634	267	73%	190	52%	77	14%
	35-49歳	368	664	982	614	167%	296	80%	318	48%
	50-64歳	151	280	563	412	273%	129	85%	283	101%
	65歳以上	128	153	193	65	51%	25	20%	40	26%
	75歳以上(再掲)	38	73	77	39	103%	35	92%	4	5%
病院	24-34歳	1,506	1,677	1,969	463	31%	171	11%	292	17%
	35-49歳	2,145	2,560	2,859	714	33%	415	19%	299	12%
	50-64歳	622	1,127	1,966	1,344	216%	505	81%	839	74%
	65歳以上	312	346	552	240	77%	34	11%	206	60%
	75歳以上(再掲)	77	130	141	64	83%	53	69%	11	8%
診療所	24-34歳	86	99	55	-31	-36%	13	15%	-44	-44%
	35-49歳	971	1,311	1,102	131	13%	340	35%	-209	-16%
	50-64歳	881	1,374	1,900	1,019	116%	493	56%	526	38%
	65歳以上	951	1,084	1,264	313	33%	133	14%	180	17%
	75歳以上(再掲)	220	511	487	267	121%	291	132%	-24	-5%
	85歳以上(再掲)	26	54	129	103	396%	28	108%	75	139%

## 埼玉県

## ＜医師数の推移＞

埼玉県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	7,474	110.6	41	9,578	135.8	41	11,667	160.6	41	4,193	56%	50.0	45%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	2,963	43.8	41	3,579	50.7	40	4,232	58.2	40	1,269	43%	14.4	33%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	496	7.3	42	618	8.8	44	743	10.2	44	247	50%	2.9	39%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	354	5.2	43	463	6.6	43	617	8.5	43	263	74%	3.3	62%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	802	11.9	40	782	11.1	40	890	12.2	41	88	11%	0.4	3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	22	0.3	48	32	0.5	49	41	0.6	49	19	86%	0.2	73%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	65	1.0	46	95	1.3	46	116	1.6	45	51	78%	0.6	66%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	192	2.8	43	229	3.2	43	276	3.8	42	84	44%	1.0	34%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	556	8.2	40	673	9.5	39	810	11.1	39	254	46%	2.9	36%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	36	0.5	46	79	1.1	47	105	1.4	46	69	192%	0.9	171%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	252	3.7	45	326	4.6	45	400	5.5	45	148	59%	1.8	48%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	385	5.7	44	505	7.2	44	573	7.9	44	188	49%	2.2	38%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	305	4.5	43	344	4.9	43	381	5.2	43	76	25%	0.7	16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	141	2.1	41	207	2.9	42	275	3.8	43	134	95%	1.7	81%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	442	6.5	42	502	7.1	45	533	7.3	43	91	21%	0.8	12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	36	0.5	47	60	0.9	45	86	1.2	45	50	139%	0.7	122%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	95	1.4	44	122	1.7	43	182	2.5	43	87	92%	1.1	78%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	133	2.0	44	215	3.0	45	347	4.8	45	214	161%	2.8	143%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				66	0.9	47	146	2.0	47	80	121%	1.1	115%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				413	5.9	44	560	7.7	44	560	36%	1.9	32%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	199	2.9	47	268	3.8	47	354	4.9	46	155	78%	1.9	65%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 埼玉県

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は704,515人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4,197人(36%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

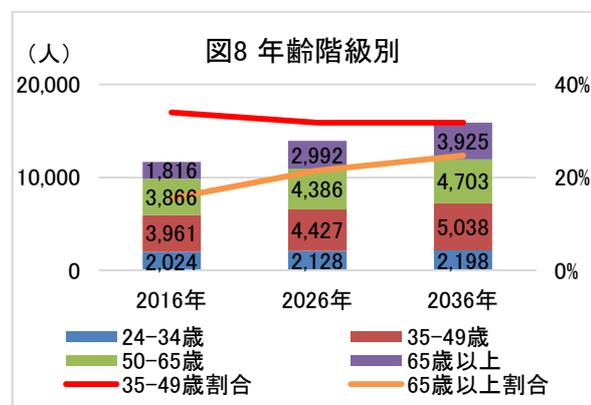
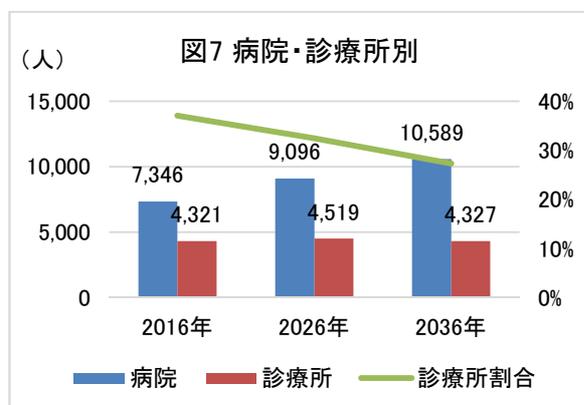
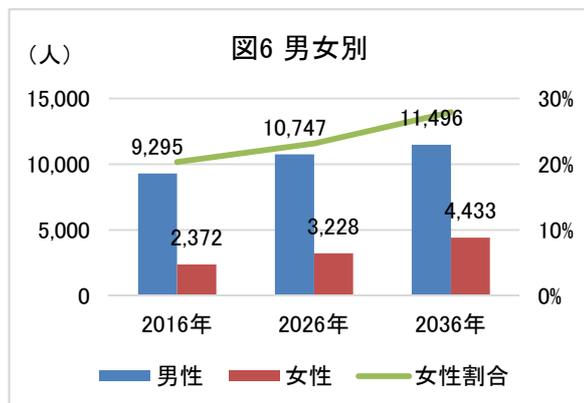
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて2,201人(24%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に2,061人(87%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて3,243人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(0%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1,077人(27%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて2,109人(116%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



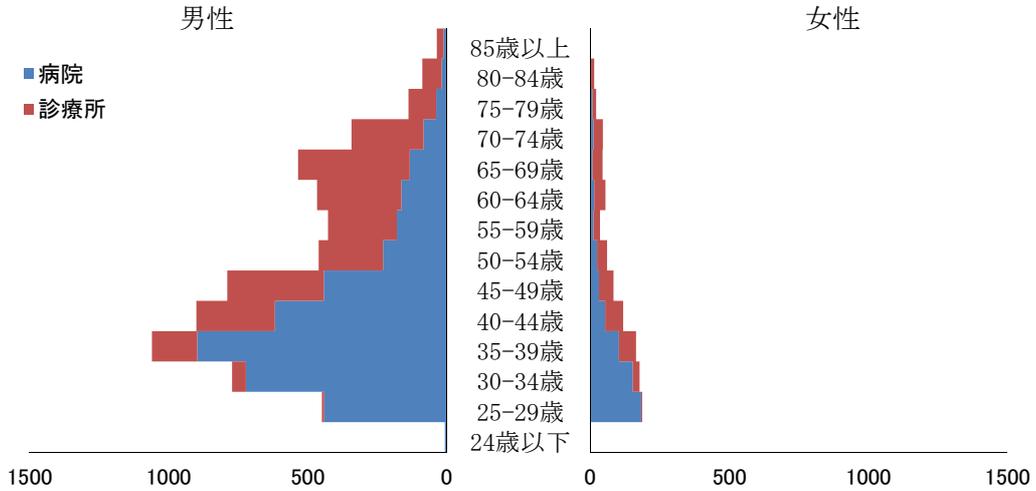
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

埼玉県

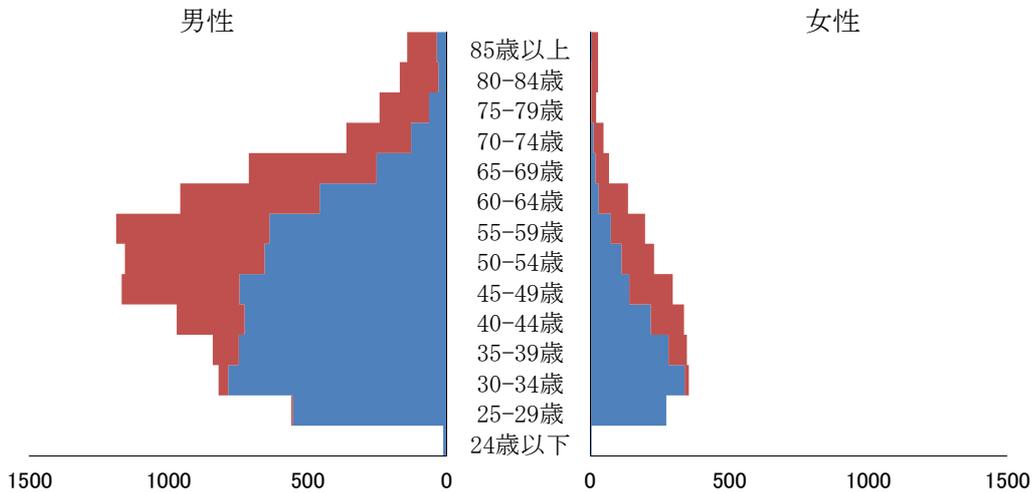
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

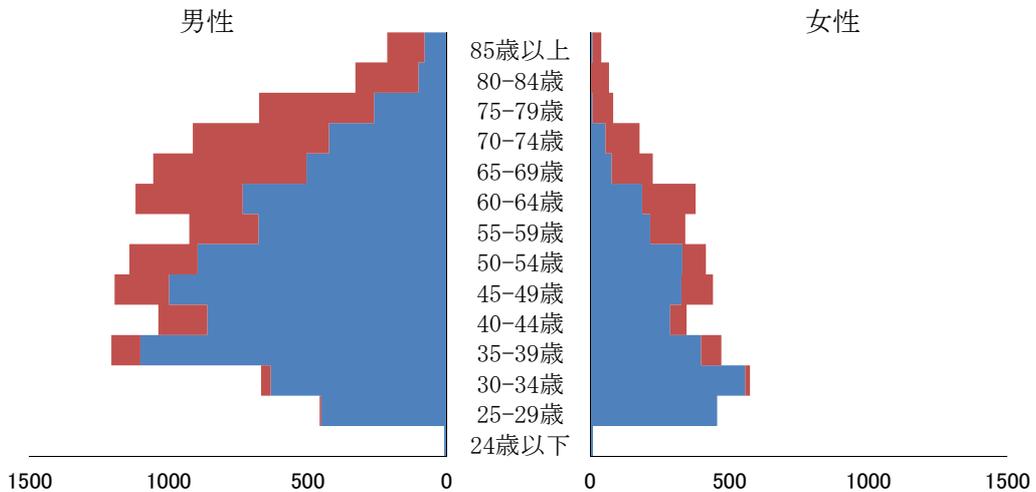
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 埼玉県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	7,266,534	6,991,046	6,562,019	-704,515	-10%	-275,488	-4%	-429,027	-6%	
医療施設勤務医師数	11,667	13,933	15,864	4,197	36%	2,266	19%	1,931	14%	
人口10万対	160.6	199.3	241.8	81.2	51%	38.7	24%	42.5	21%	
男性医師数	9,295	10,747	11,496	2,201	24%	1,452	16%	749	7%	
人口10万対	127.9	153.7	175.2	47.3	37%	25.8	20%	21.5	14%	
女性医師数	2,372	3,228	4,433	2,061	87%	856	36%	1,205	37%	
人口10万対	32.6	46.2	67.6	34.9	107%	13.5	41%	21.4	46%	
病院勤務医師数	7,346	9,096	10,589	3,243	44%	1,750	24%	1,493	16%	
人口10万対	101.1	130.1	161.4	60.3	60%	29.0	29%	31.3	24%	
診療所勤務医師数	4,321	4,519	4,327	6	0%	198	5%	-192	-4%	
人口10万対	59.5	64.6	65.9	6.5	11%	5.2	9%	1.3	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2,024	2,128	2,198	174	9%	104	5%	70	3%
	35-49歳	3,961	4,427	5,038	1,077	27%	466	12%	611	14%
	50-64歳	3,866	4,386	4,703	837	22%	520	13%	317	7%
	65歳以上	1,816	2,992	3,925	2,109	116%	1,176	65%	933	31%
	75歳以上(再掲)	628	893	1,484	856	136%	265	42%	591	66%
男性	24-34歳	1,390	1,460	1,129	-261	-19%	70	5%	-331	-23%
	35-49歳	2,979	3,199	3,678	699	23%	220	7%	479	15%
	50-64歳	3,303	3,472	3,414	111	3%	169	5%	-58	-2%
	65歳以上	1,623	2,616	3,275	1,652	102%	993	61%	659	25%
	75歳以上(再掲)	551	792	1,273	722	131%	241	44%	481	61%
女性	24-34歳	634	667	1,039	405	64%	33	5%	372	56%
	35-49歳	982	1,264	1,427	445	45%	282	29%	163	13%
	50-64歳	563	926	1,329	766	136%	363	64%	403	44%
	65歳以上	193	371	638	445	231%	178	92%	267	72%
	75歳以上(再掲)	77	97	221	144	187%	20	26%	124	128%
病院	24-34歳	1,969	2,072	2,138	169	9%	103	5%	66	3%
	35-49歳	2,859	3,458	3,927	1,068	37%	599	21%	469	14%
	50-64歳	1,966	2,470	2,979	1,013	52%	504	26%	509	21%
	65歳以上	552	1,096	1,545	993	180%	544	99%	449	41%
	75歳以上(再掲)	141	249	484	343	243%	108	77%	235	94%
診療所	24-34歳	55	55	59	4	7%	0	0%	4	7%
	35-49歳	1,102	693	712	-390	-35%	-409	-37%	19	3%
	50-64歳	1,900	1,906	1,277	-623	-33%	6	0%	-629	-33%
	65歳以上	1,264	1,865	2,279	1,015	80%	601	48%	414	22%
	75歳以上(再掲)	487	638	948	461	95%	151	31%	310	49%
	85歳以上(再掲)	129	123	164	35	27%	-6	-5%	41	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は112,312人(17%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は400人(56%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は142人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

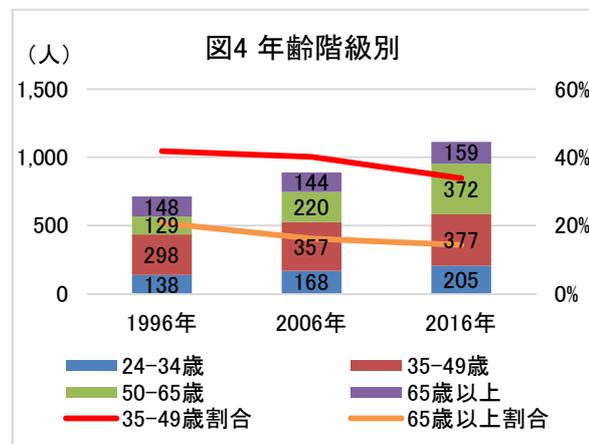
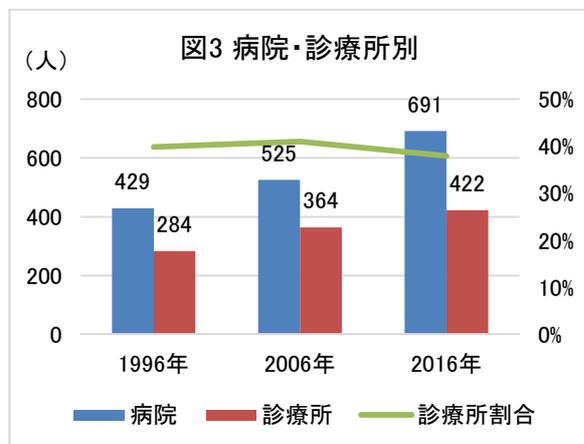
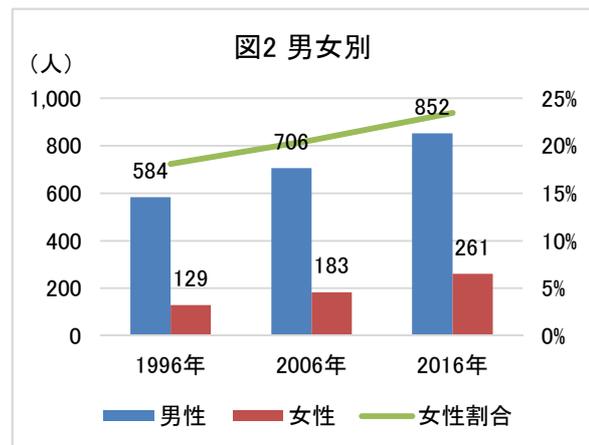
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて268人(46%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に132人(102%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて262人(61%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に138人(49%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は79人(27%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて11人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	674,210	725,140	786,522	112,312	17%	50,930	8%	61,382	8%	
総医師数	721	908	1,129	408	57%	187	26%	221	24%	
人口10万対	106.9	125.2	143.5	36.6	34%	18.3	17%	18.3	15%	
医療施設勤務医師数	713	889	1,113	400	56%	176	25%	224	25%	
人口10万対	105.8	122.6	141.5	35.8	34%	16.8	16%	18.9	15%	
男性医師数	584	706	852	268	46%	122	21%	146	21%	
人口10万対	86.6	97.4	108.3	21.7	25%	10.7	12%	11.0	11%	
女性医師数	129	183	261	132	102%	54	42%	78	43%	
人口10万対	19.1	25.2	33.2	14.1	73%	6.1	32%	7.9	31%	
病院勤務医師数	429	525	691	262	61%	96	22%	166	32%	
人口10万対	63.6	72.4	87.9	24.2	38%	8.8	14%	15.5	21%	
診療所勤務医師数	284	364	422	138	49%	80	28%	58	16%	
人口10万対	42.1	50.2	53.7	11.5	27%	8.1	19%	3.5	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.6	49.0	49.7	1.2	2%	0.4	1%	0.8	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	138	168	205	67	49%	30	22%	37	22%
	35-49歳	298	357	377	79	27%	59	20%	20	6%
	50-64歳	129	220	372	243	188%	91	71%	152	69%
	65歳以上	148	144	159	11	7%	-4	-3%	15	10%
	75歳以上(再掲)	17	77	60	43	253%	60	353%	-17	-22%
男性	24-34歳	87	112	135	48	55%	25	29%	23	21%
	35-49歳	252	283	268	16	6%	31	12%	-15	-5%
	50-64歳	111	188	308	197	177%	77	69%	120	64%
	65歳以上	134	123	141	7	5%	-11	-8%	18	15%
	75歳以上(再掲)	14	67	48	34	243%	53	379%	-19	-28%
女性	24-34歳	51	56	70	19	37%	5	10%	14	25%
	35-49歳	46	74	109	63	137%	28	61%	35	47%
	50-64歳	18	32	64	46	256%	14	78%	32	100%
	65歳以上	14	21	18	4	29%	7	50%	-3	-14%
	75歳以上(再掲)	3	10	12	9	300%	7	233%	2	20%
病院	24-34歳	126	162	203	77	61%	36	29%	41	25%
	35-49歳	211	225	263	52	25%	14	7%	38	17%
	50-64歳	51	108	165	114	224%	57	112%	57	53%
	65歳以上	41	30	60	19	46%	-11	-27%	30	100%
	75歳以上(再掲)	5	15	18	13	260%	10	200%	3	20%
診療所	24-34歳	12	6	2	-10	-83%	-6	-50%	-4	-67%
	35-49歳	87	132	114	27	31%	45	52%	-18	-14%
	50-64歳	78	112	207	129	165%	34	44%	95	85%
	65歳以上	107	114	99	-8	-7%	7	7%	-15	-13%
	75歳以上(再掲)	12	62	42	30	250%	50	417%	-20	-32%
	85歳以上(再掲)	0	4	16	16		4		12	300%

## 南部医療圏

## ＜医師数の推移＞

南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	713	105.8	40	889	122.6	40	1,113	141.5	39	400	56%	35.8	34%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	278	41.2	40	317	43.7	38	423	53.8	39	145	52%	12.5	30%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	54	8.0	43	73	10.1	47	93	11.8	47	39	72%	3.8	48%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	14	2.1	35	18	2.5	34	40	5.1	37	26	186%	3.0	145%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	73	10.8	39	73	10.1	38	84	10.7	39	11	15%	-0.1	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.1	45	0	0.0	41	1	0.1	42	0	0%	-0.0	-14%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.1	40	4	0.6	41	6	0.8	40	5	500%	0.6	414%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	18	2.7	43	20	2.8	41	18	2.3	37	0	0%	-0.4	-14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	53	7.9	39	68	9.4	39	90	11.4	40	37	70%	3.6	46%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.1	42	7	1.0	46	7	0.9	43	6	600%	0.7	500%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	3.0	43	25	3.4	42	40	5.1	44	20	100%	2.1	71%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	43	6.4	45	51	7.0	44	51	6.5	41	8	19%	0.1	2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	33	4.9	44	32	4.4	42	29	3.7	38	-4	-12%	-1.2	-25%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	14	2.1	41	16	2.2	39	17	2.2	37	3	21%	0.1	4%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	50	7.4	44	58	8.0	47	51	6.5	42	1	2%	-0.9	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	42	7	1.0	46	14	1.8	49	13	1300%	1.6	1100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	0.6	41	9	1.2	41	14	1.8	41	10	250%	1.2	200%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	15	2.2	45	17	2.3	42	27	3.4	42	12	80%	1.2	54%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				9	1.2	49	13	1.7	46	4	44%	0.4	33%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				53	7.3	45	69	8.8	45	69	30%	1.5	20%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	40	5.9	53	32	4.4	49	26	3.3	43	-14	-35%	-2.6	-44%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 南部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は46,297人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は452人(41%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は211人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は49%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

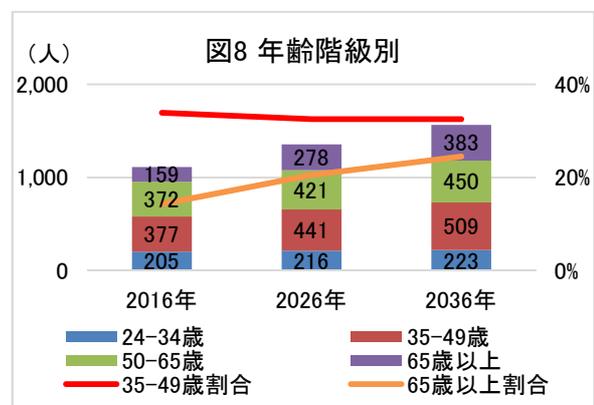
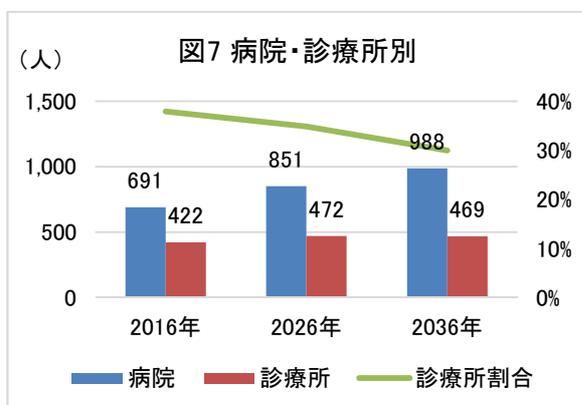
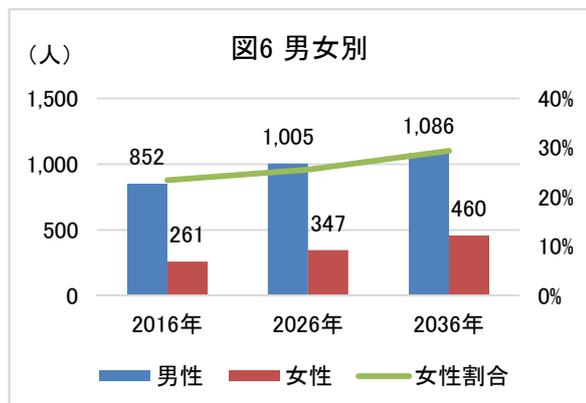
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて234人(27%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に199人(76%)増え、全国平均(76%)と同程度の増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて297人(43%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に47人(11%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は132人(35%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて224人(141%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



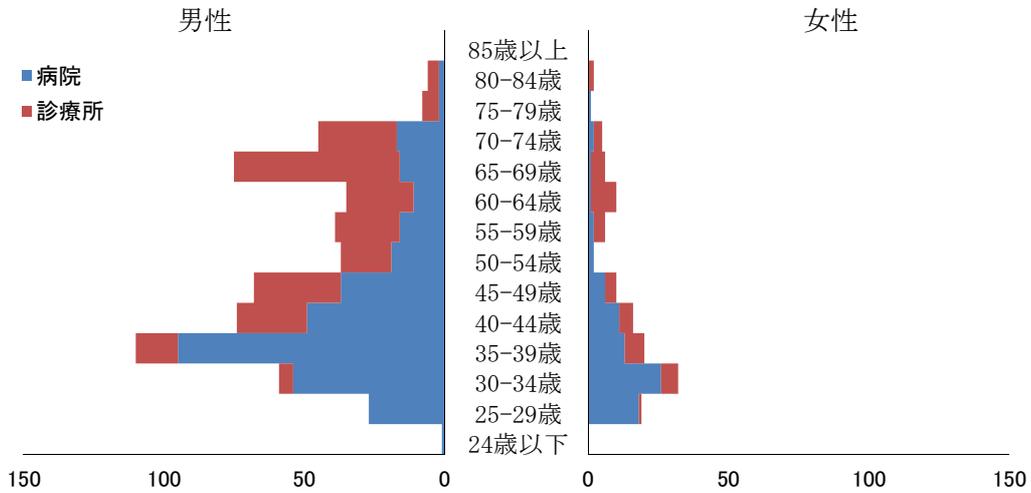
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南部医療圏

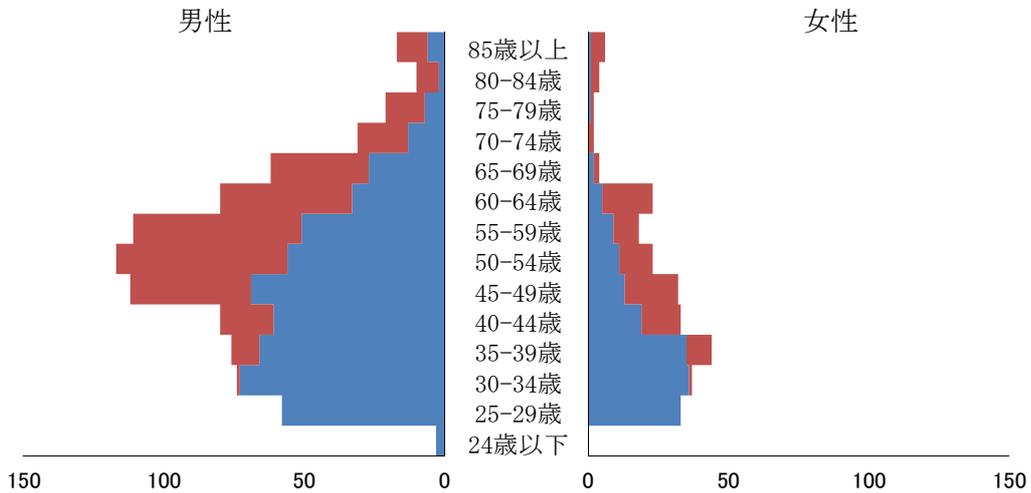
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

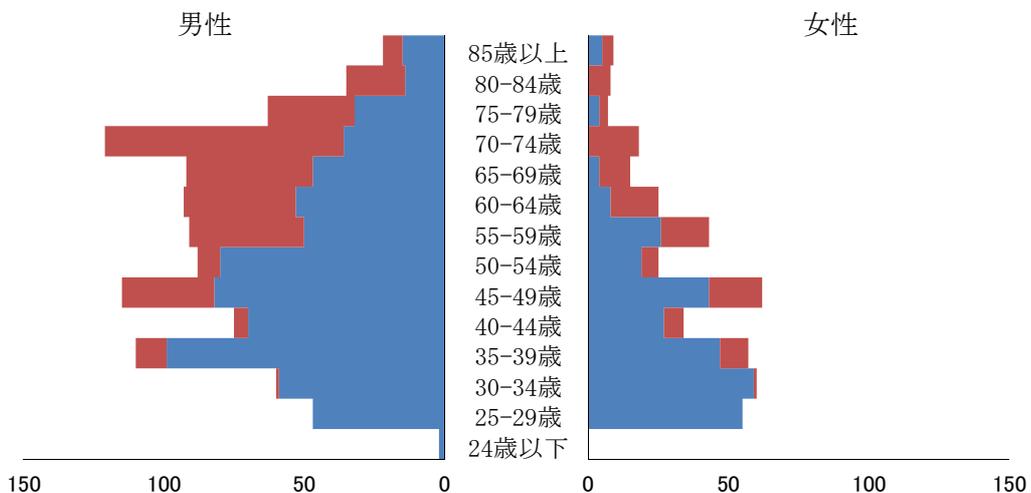
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	786,522	765,610	740,225	-46,297	-6%	-20,912	-3%	-25,385	-3%	
医療施設勤務医師数	1,113	1,356	1,565	452	41%	243	22%	209	15%	
人口10万対	141.5	177.1	211.4	69.9	49%	35.6	25%	34.3	19%	
男性医師数	852	1,005	1,086	234	27%	153	18%	81	8%	
人口10万対	108.3	131.3	146.7	38.4	35%	22.9	21%	15.4	12%	
女性医師数	261	347	460	199	76%	86	33%	113	33%	
人口10万対	33.2	45.3	62.1	29.0	87%	12.1	37%	16.8	37%	
病院勤務医師数	691	851	988	297	43%	160	23%	137	16%	
人口10万対	87.9	111.2	133.5	45.6	52%	23.3	27%	22.3	20%	
診療所勤務医師数	422	472	469	47	11%	50	12%	-3	-1%	
人口10万対	53.7	61.7	63.4	9.7	18%	8.0	15%	1.7	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	205	216	223	18	9%	11	5%	7	3%
	35-49歳	377	441	509	132	35%	64	17%	68	15%
	50-64歳	372	421	450	78	21%	49	13%	29	7%
	65歳以上	159	278	383	224	141%	119	75%	105	38%
	75歳以上(再掲)	60	75	134	74	123%	15	25%	59	79%
男性	24-34歳	135	142	110	-25	-19%	7	5%	-32	-23%
	35-49歳	268	286	333	65	24%	18	7%	47	16%
	50-64歳	308	339	325	17	6%	31	10%	-14	-4%
	65歳以上	141	238	318	177	126%	97	69%	80	34%
	75歳以上(再掲)	48	66	110	62	129%	18	38%	44	67%
女性	24-34歳	70	74	114	44	63%	4	6%	40	54%
	35-49歳	109	162	182	73	67%	53	49%	20	12%
	50-64歳	64	76	113	49	77%	12	19%	37	49%
	65歳以上	18	35	51	33	183%	17	94%	16	46%
	75歳以上(再掲)	12	11	21	9	75%	-1	-8%	10	91%
病院	24-34歳	203	214	221	18	9%	11	5%	7	3%
	35-49歳	263	321	364	101	38%	58	22%	43	13%
	50-64歳	165	201	240	75	45%	36	22%	39	19%
	65歳以上	60	115	163	103	172%	55	92%	48	42%
	75歳以上(再掲)	18	39	73	55	306%	21	117%	34	87%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	114	84	86	-28	-25%	-30	-26%	2	2%
	50-64歳	207	215	140	-67	-32%	8	4%	-75	-35%
	65歳以上	99	171	241	142	143%	72	73%	70	41%
	75歳以上(再掲)	42	41	75	33	79%	-1	-2%	34	83%
	85歳以上(再掲)	16	11	11	-5	-31%	-5	-31%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南西部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は97,949人(16%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は422人(90%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は125人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は64%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

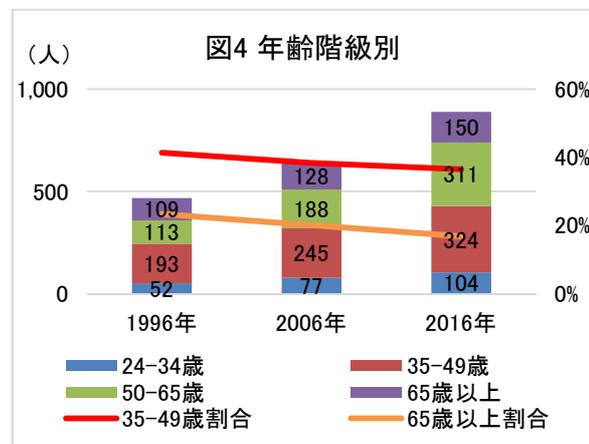
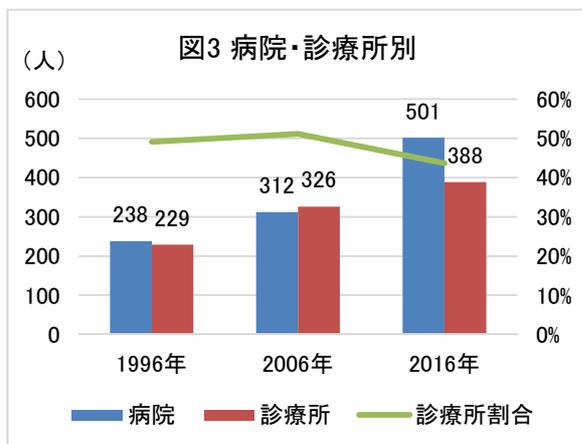
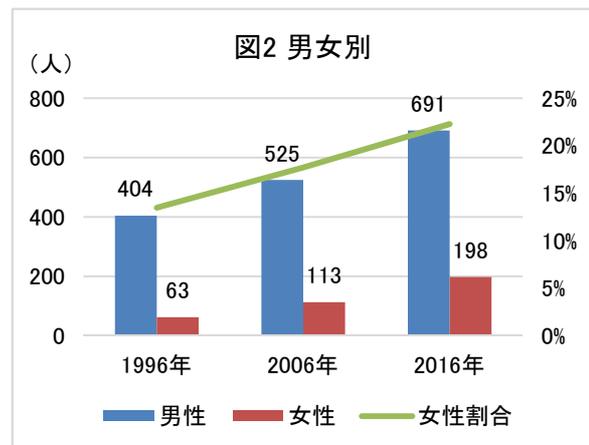
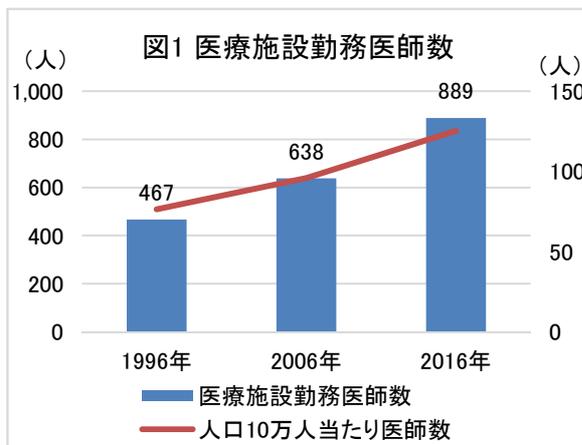
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて287人(71%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に135人(214%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて263人(111%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に159人(69%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は131人(68%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて41人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 南西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	611,502	665,592	709,451	97,949	16%	54,090	9%	43,859	7%	
総医師数	474	726	961	487	103%	252	53%	235	32%	
人口10万対	77.5	109.1	135.5	57.9	75%	31.6	41%	26.4	24%	
医療施設勤務医師数	467	638	889	422	90%	171	37%	251	39%	
人口10万対	76.4	95.9	125.3	48.9	64%	19.5	26%	29.5	31%	
男性医師数	404	525	691	287	71%	121	30%	166	32%	
人口10万対	66.1	78.9	97.4	31.3	47%	12.8	19%	18.5	23%	
女性医師数	63	113	198	135	214%	50	79%	85	75%	
人口10万対	10.3	17.0	27.9	17.6	171%	6.7	65%	10.9	64%	
病院勤務医師数	238	312	501	263	111%	74	31%	189	61%	
人口10万対	38.9	46.9	70.6	31.7	81%	8.0	20%	23.7	51%	
診療所勤務医師数	229	326	388	159	69%	97	42%	62	19%	
人口10万対	37.4	49.0	54.7	17.2	46%	11.5	31%	5.7	12%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.5	51.9	51.9	0.4	1%	0.4	1%	0.1	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	52	77	104	52	100%	25	48%	27	35%
	35-49歳	193	245	324	131	68%	52	27%	79	32%
	50-64歳	113	188	311	198	175%	75	66%	123	65%
	65歳以上	109	128	150	41	38%	19	17%	22	17%
	75歳以上(再掲)	15	57	56	41	273%	42	280%	-1	-2%
男性	24-34歳	42	53	76	34	81%	11	26%	23	43%
	35-49歳	164	200	231	67	41%	36	22%	31	16%
	50-64歳	98	160	260	162	165%	62	63%	100	63%
	65歳以上	100	112	124	24	24%	12	12%	12	11%
	75歳以上(再掲)	13	51	48	35	269%	38	292%	-3	-6%
女性	24-34歳	10	24	28	18	180%	14	140%	4	17%
	35-49歳	29	45	93	64	221%	16	55%	48	107%
	50-64歳	15	28	51	36	240%	13	87%	23	82%
	65歳以上	9	16	26	17	189%	7	78%	10	63%
	75歳以上(再掲)	2	6	8	6	300%	4	200%	2	33%
病院	24-34歳	45	62	93	48	107%	17	38%	31	50%
	35-49歳	128	141	226	98	77%	13	10%	85	60%
	50-64歳	40	76	135	95	238%	36	90%	59	78%
	65歳以上	25	33	47	22	88%	8	32%	14	42%
	75歳以上(再掲)	6	11	13	7	117%	5	83%	2	18%
診療所	24-34歳	7	15	11	4	57%	8	114%	-4	-27%
	35-49歳	65	104	98	33	51%	39	60%	-6	-6%
	50-64歳	73	112	176	103	141%	39	53%	64	57%
	65歳以上	84	95	103	19	23%	11	13%	8	8%
	75歳以上(再掲)	9	46	43	34	378%	37	411%	-3	-7%
	85歳以上(再掲)	1	4	15	14	1400%	3	300%	11	275%

## 南西部医療圏

### <医師数の推移>

南西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	467	76.4	37	638	95.9	36	889	125.3	37	422	90%	48.9	64%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	185	30.3	37	249	37.4	36	307	43.3	35	122	66%	13.0	43%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	41	6.7	41	55	8.3	43	69	9.7	43	28	68%	3.0	45%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	13	2.1	35	24	3.6	36	37	5.2	37	24	185%	3.1	145%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	54	8.8	37	58	8.7	36	72	10.1	38	18	33%	1.3	15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	2	0.3	45	2		0.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.5	42	5	0.8	43	5	0.7	40	2	67%	0.2	44%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	14	2.3	41	13	2.0	37	22	3.1	40	8	57%	0.8	35%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	42	6.9	37	49	7.4	35	59	8.3	34	17	40%	1.4	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.2	42	5	0.8	45	7	1.0	43	6	600%	0.8	503%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	18	2.9	43	22	3.3	41	34	4.8	43	16	89%	1.8	63%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	25	4.1	40	31	4.7	38	48	6.8	41	23	92%	2.7	65%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	22	3.6	40	31	4.7	43	35	4.9	42	13	59%	1.3	37%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	1.1	37	17	2.6	40	21	3.0	40	14	200%	1.8	159%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	34	5.6	40	37	5.6	41	42	5.9	40	8	24%	0.4	6%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.2	39	3	0.4	40	3		0.4	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	0.3	40	2	0.3	38	8	1.1	39	6	300%	0.8	245%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	0.3	39	10	1.5	40	39	5.5	46	37	1850%	5.2	1581%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	3	0.4	40	3		0.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				18	2.7	40	29	4.1	40	29	61%	1.4	51%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	0.7	42	11	1.7	43	47	6.6	49	43	1075%	6.0	913%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 南西部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は35,072人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は612人(69%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は223人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は78%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

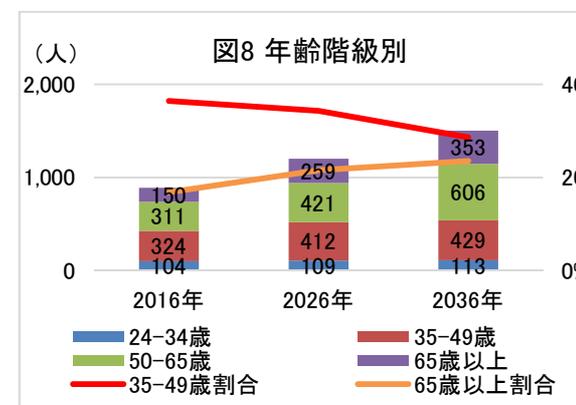
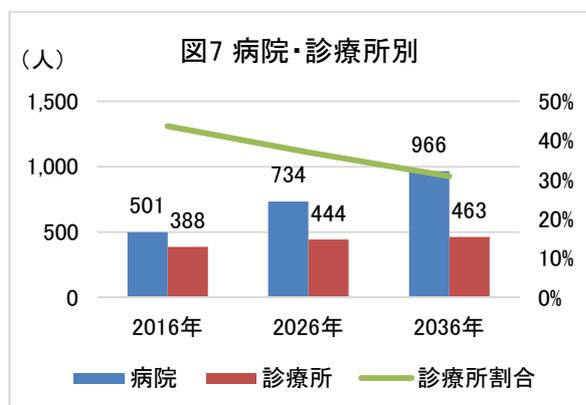
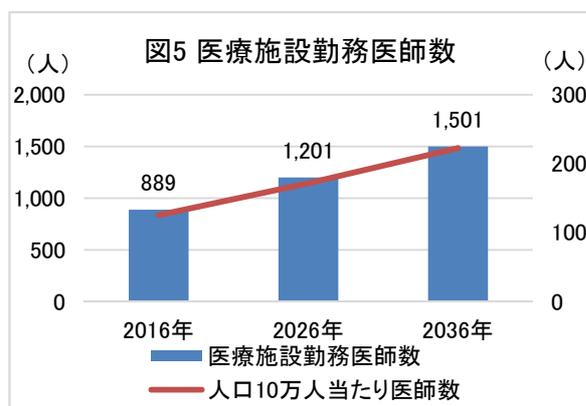
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて372人(54%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に241人(122%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて465人(93%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に75人(19%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は105人(32%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて203人(135%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



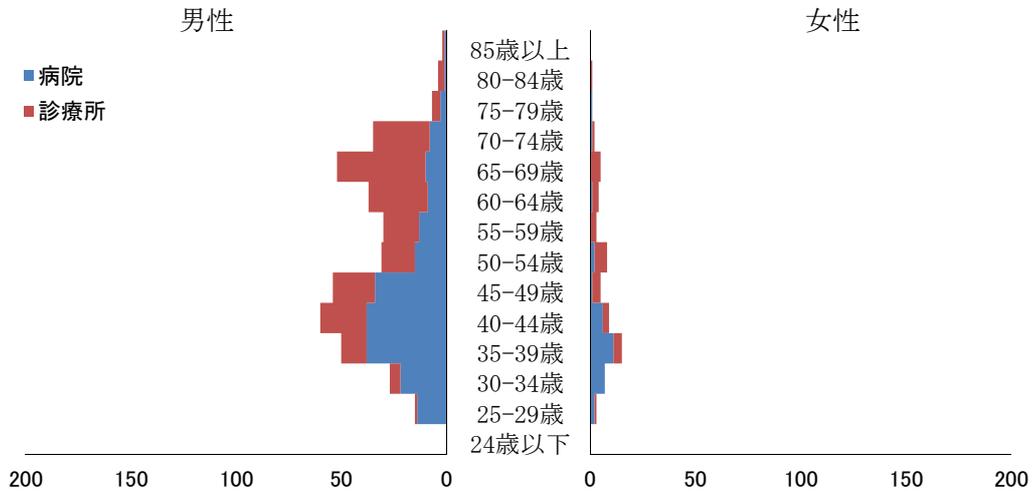
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南西部医療圏

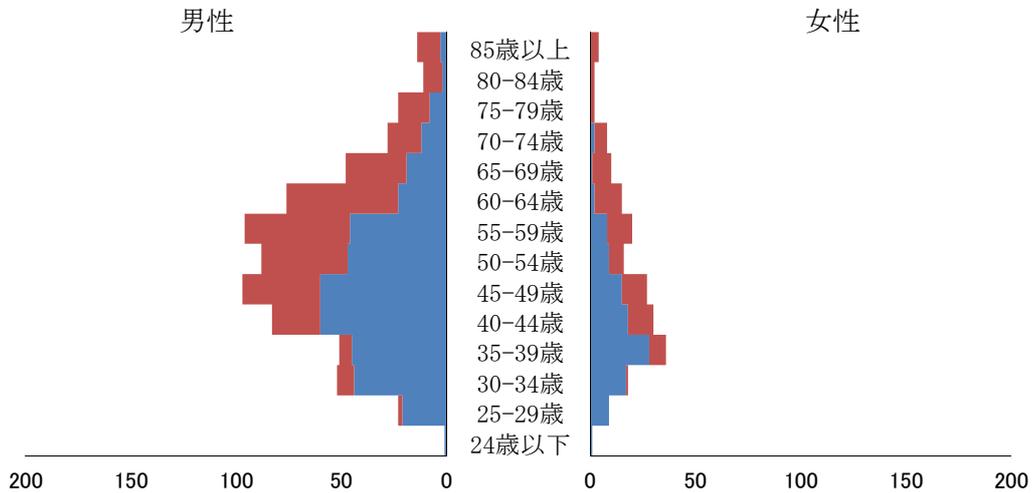
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

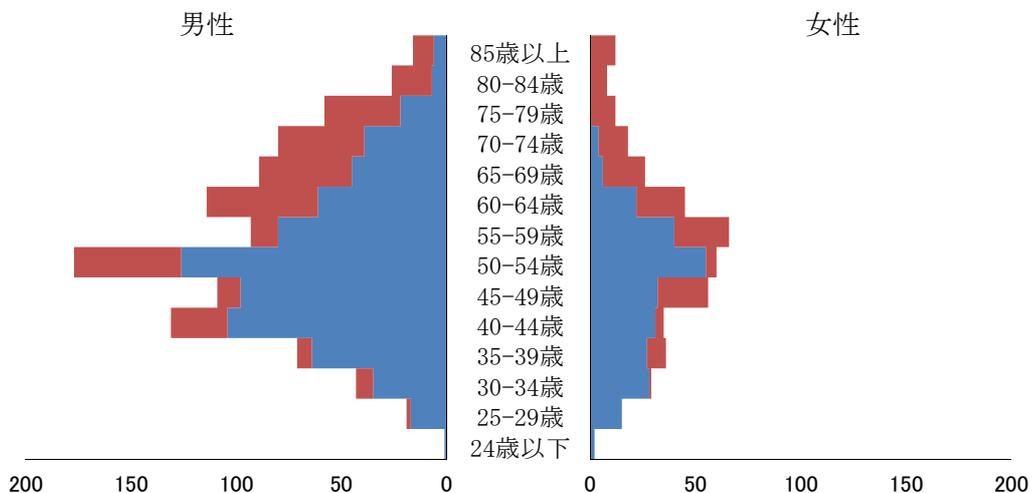
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 南西部医療圏

### 表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	709,451	698,833	674,379	-35,072	-5%	-10,618	-1%	-24,454	-3%	
医療施設勤務医師数	889	1,201	1,501	612	69%	312	35%	300	25%	
人口10万対	125.3	171.9	222.6	97.3	78%	46.5	37%	50.7	30%	
男性医師数	691	891	1,063	372	54%	200	29%	172	19%	
人口10万対	97.4	127.5	157.6	60.2	62%	30.1	31%	30.1	24%	
女性医師数	198	307	439	241	122%	109	55%	132	43%	
人口10万対	27.9	43.9	65.1	37.2	133%	16.0	57%	21.2	48%	
病院勤務医師数	501	734	966	465	93%	233	47%	232	32%	
人口10万対	70.6	105.0	143.2	72.6	103%	34.4	49%	38.2	36%	
診療所勤務医師数	388	444	463	75	19%	56	14%	19	4%	
人口10万対	54.7	63.5	68.7	14.0	26%	8.8	16%	5.1	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	104	109	113	9	9%	5	5%	4	4%
	35-49歳	324	412	429	105	32%	88	27%	17	4%
	50-64歳	311	421	606	295	95%	110	35%	185	44%
	65歳以上	150	259	353	203	135%	109	73%	94	36%
	75歳以上(再掲)	56	71	124	68	121%	15	27%	53	75%
男性	24-34歳	76	79	62	-14	-18%	3	4%	-17	-22%
	35-49歳	231	278	300	69	30%	47	20%	22	8%
	50-64歳	260	326	424	164	63%	66	25%	98	30%
	65歳以上	124	208	277	153	123%	84	68%	69	33%
	75歳以上(再掲)	48	57	100	52	108%	9	19%	43	75%
女性	24-34歳	28	29	46	18	64%	1	4%	17	59%
	35-49歳	93	132	125	32	34%	39	42%	-7	-5%
	50-64歳	51	96	188	137	269%	45	88%	92	96%
	65歳以上	26	50	80	54	208%	24	92%	30	60%
	75歳以上(再掲)	8	13	25	17	213%	5	63%	12	92%
病院	24-34歳	93	98	101	8	9%	5	5%	3	3%
	35-49歳	226	330	360	134	59%	104	46%	30	9%
	50-64歳	135	228	377	242	179%	93	69%	149	65%
	65歳以上	47	78	128	81	172%	31	66%	50	64%
	75歳以上(再掲)	13	19	32	19	146%	6	46%	13	68%
診療所	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	98	75	76	-22	-22%	-23	-23%	1	1%
	50-64歳	176	179	166	-10	-6%	3	2%	-13	-7%
	65歳以上	103	179	209	106	103%	76	74%	30	17%
	75歳以上(再掲)	43	51	92	49	114%	8	19%	41	80%
	85歳以上(再掲)	15	14	17	2	13%	-1	-7%	3	21%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東部医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は96,095人(9%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は732人(75%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は150人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は60%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

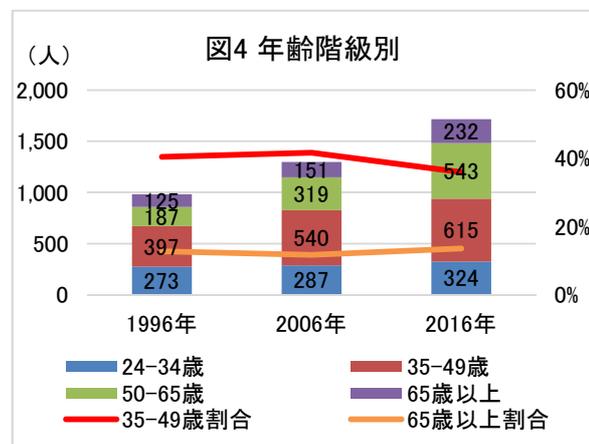
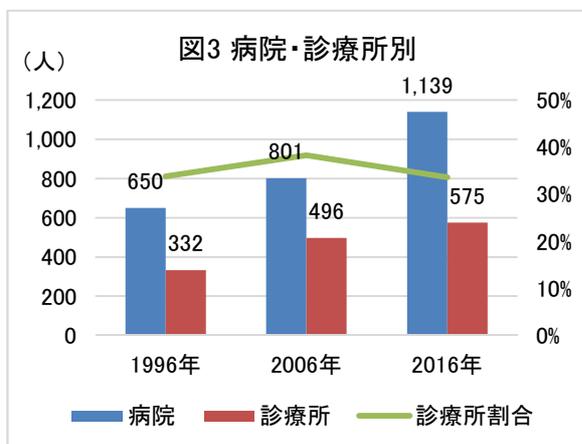
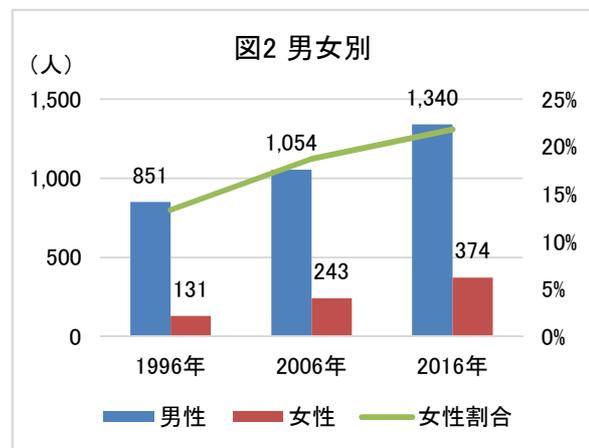
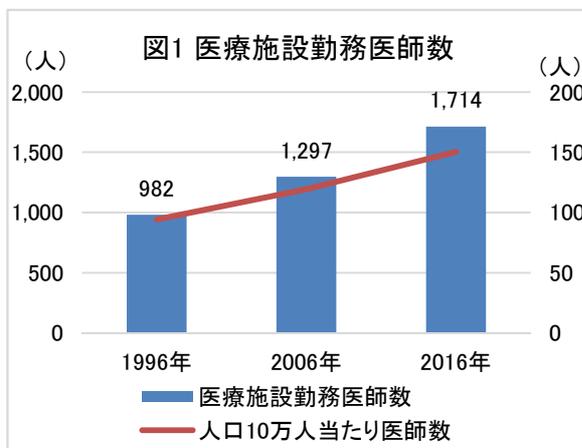
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて489人(57%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に243人(185%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は22%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて489人(75%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に243人(73%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は218人(55%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて107人(86%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 東部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,044,183	1,085,540	1,140,278	96,095	9%	41,357	4%	54,738	5%	
総医師数	988	1,329	1,750	762	77%	341	35%	421	32%	
人口10万対	94.6	122.4	153.5	58.9	62%	27.8	29%	31.0	25%	
医療施設勤務医師数	982	1,297	1,714	732	75%	315	32%	417	32%	
人口10万対	94.0	119.5	150.3	56.3	60%	25.4	27%	30.8	26%	
男性医師数	851	1,054	1,340	489	57%	203	24%	286	27%	
人口10万対	81.5	97.1	117.5	36.0	44%	15.6	19%	20.4	21%	
女性医師数	131	243	374	243	185%	112	85%	131	54%	
人口10万対	12.5	22.4	32.8	20.3	161%	9.8	78%	10.4	47%	
病院勤務医師数	650	801	1,139	489	75%	151	23%	338	42%	
人口10万対	62.2	73.8	99.9	37.6	60%	11.5	19%	26.1	35%	
診療所勤務医師数	332	496	575	243	73%	164	49%	79	16%	
人口10万対	31.8	45.7	50.4	18.6	59%	13.9	44%	4.7	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.4	46.8	49.0	3.6	8%	1.4	3%	2.2	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	273	287	324	51	19%	14	5%	37	13%
	35-49歳	397	540	615	218	55%	143	36%	75	14%
	50-64歳	187	319	543	356	190%	132	71%	224	70%
	65歳以上	125	151	232	107	86%	26	21%	81	54%
	75歳以上(再掲)	14	70	72	58	414%	56	400%	2	3%
男性	24-34歳	210	182	208	-2	-1%	-28	-13%	26	14%
	35-49歳	353	450	464	111	31%	97	27%	14	3%
	50-64歳	173	284	457	284	164%	111	64%	173	61%
	65歳以上	115	138	211	96	83%	23	20%	73	53%
	75歳以上(再掲)	10	65	63	53	530%	55	550%	-2	-3%
女性	24-34歳	63	105	116	53	84%	42	67%	11	10%
	35-49歳	44	90	151	107	243%	46	105%	61	68%
	50-64歳	14	35	86	72	514%	21	150%	51	146%
	65歳以上	10	13	21	11	110%	3	30%	8	62%
	75歳以上(再掲)	4	5	9	5	125%	1	25%	4	80%
病院	24-34歳	259	269	315	56	22%	10	4%	46	17%
	35-49歳	279	352	453	174	62%	73	26%	101	29%
	50-64歳	87	148	293	206	237%	61	70%	145	98%
	65歳以上	25	32	78	53	212%	7	28%	46	144%
	75歳以上(再掲)	1	11	15	14	1400%	10	1000%	4	36%
診療所	24-34歳	14	18	9	-5	-36%	4	29%	-9	-50%
	35-49歳	118	188	162	44	37%	70	59%	-26	-14%
	50-64歳	100	171	250	150	150%	71	71%	79	46%
	65歳以上	100	119	154	54	54%	19	19%	35	29%
	75歳以上(再掲)	13	59	57	44	338%	46	354%	-2	-3%
	85歳以上(再掲)	1	4	17	16	1600%	3	300%	13	325%

## 東部医療圏

### <医師数の推移>

東部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	982	94.0	39	1,297	119.5	39	1,714	150.3	40	732	75%	56.3	60%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	366	35.1	38	454	41.8	37	628	55.1	39	262	72%	20.0	57%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	67	6.4	40	75	6.9	40	94	8.2	41	27	40%	1.8	28%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	76	7.3	48	81	7.5	45	98	8.6	43	22	29%	1.3	18%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	125	12.0	40	97	8.9	37	133	11.7	40	8	6%	-0.3	-3%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	6	0.6	52	10	0.9	57	10	0.9	54	4	67%	0.3	53%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	10	1.0	46	17	1.6	47	21	1.8	46	11	110%	0.9	92%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	21	2.0	40	36	3.3	43	47	4.1	44	26	124%	2.1	105%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	89	8.5	41	92	8.5	37	113	9.9	37	24	27%	1.4	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.1	42	2	0.2	41	10	0.9	43	9	900%	0.8	816%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	1.9	40	45	4.1	44	58	5.1	44	38	190%	3.2	166%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	51	4.9	42	78	7.2	44	86	7.5	43	35	69%	2.7	54%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	39	3.7	41	46	4.2	41	56	4.9	42	17	44%	1.2	31%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	12	1.1	37	24	2.2	39	54	4.7	47	42	350%	3.6	312%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	65	6.2	42	65	6.0	42	82	7.2	43	17	26%	1.0	16%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.4	45	7	0.6	43	20	1.8	49	16	400%	1.4	358%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	1.0	42	9	0.8	40	19	1.7	40	9	90%	0.7	74%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	1.1	41	33	3.0	45	48	4.2	43	36	300%	3.1	266%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	1.2	49	16	1.4	45	3	23%	0.2	17%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				76	7.0	45	87	7.6	44	87	14%	0.6	9%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	8	0.8	42	37	3.4	47	34	3.0	42	26	325%	2.2	289%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 東部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は123,009人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は765人(45%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は244人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は62%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

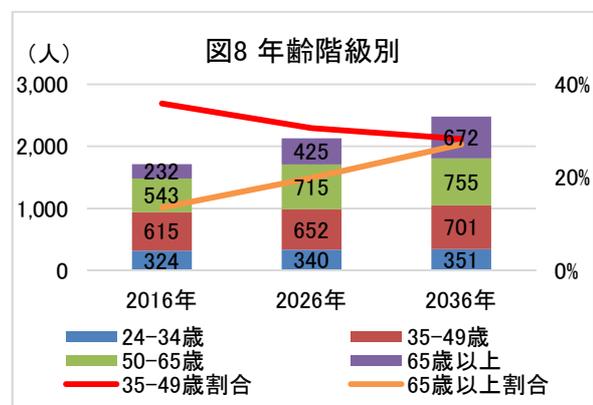
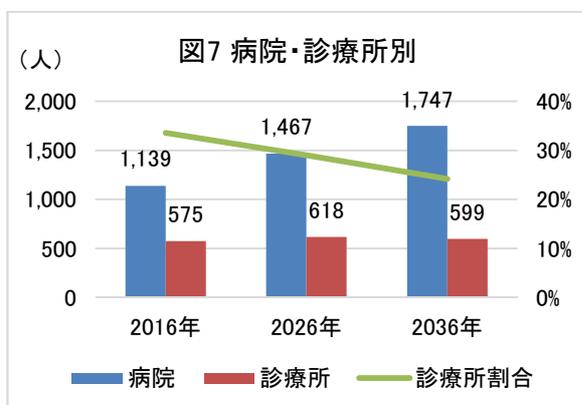
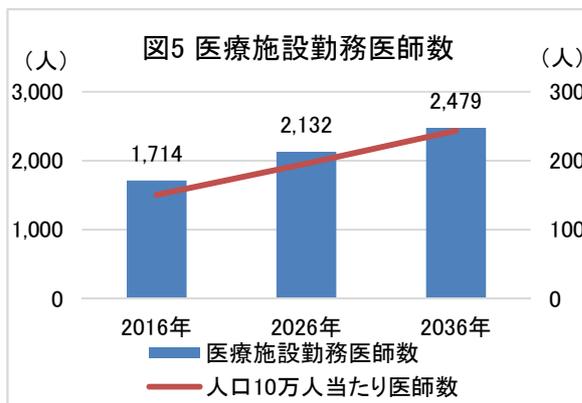
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて443人(33%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に336人(90%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて608人(53%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に24人(4%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は24%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は86人(14%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて440人(190%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



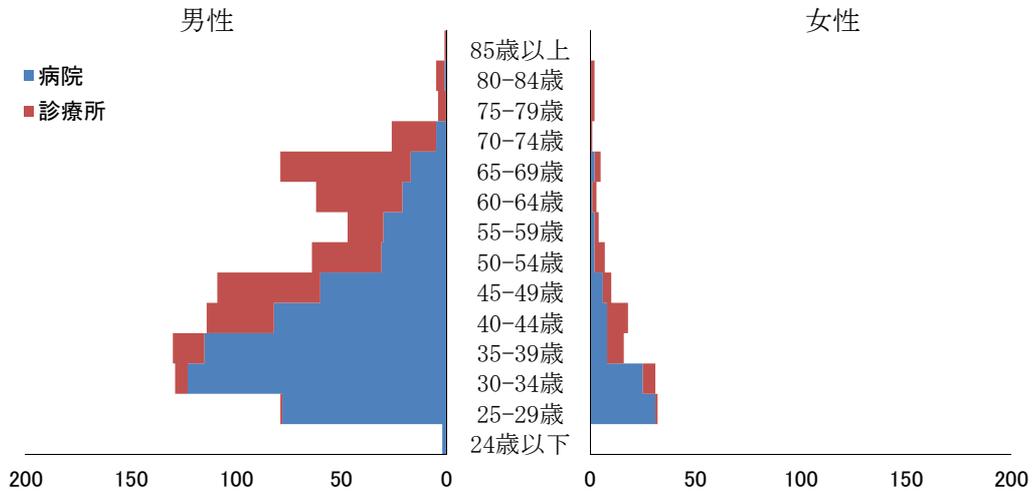
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 東部医療圏

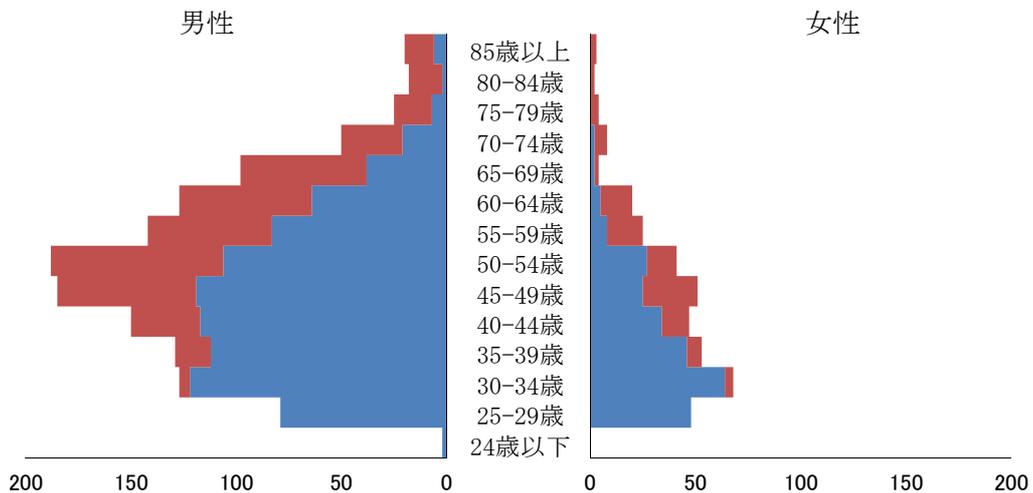
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

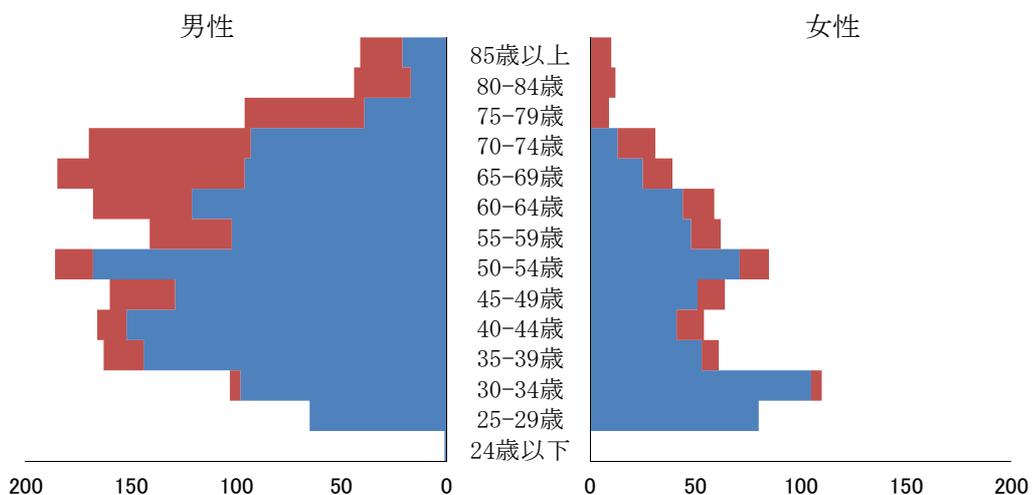
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,140,278	1,088,980	1,017,269	-123,009	-11%	-51,298	-4%	-71,711	-7%	
医療施設勤務医師数	1,714	2,132	2,479	765	45%	418	24%	347	16%	
人口10万対	150.3	195.8	243.7	93.4	62%	45.5	30%	47.9	24%	
男性医師数	1,340	1,622	1,783	443	33%	282	21%	161	10%	
人口10万対	117.5	148.9	175.3	57.8	49%	31.4	27%	26.3	18%	
女性医師数	374	515	710	336	90%	141	38%	195	38%	
人口10万対	32.8	47.3	69.8	37.0	113%	14.5	44%	22.5	48%	
病院勤務医師数	1,139	1,467	1,747	608	53%	328	29%	280	19%	
人口10万対	99.9	134.7	171.7	71.8	72%	34.8	35%	37.0	27%	
診療所勤務医師数	575	618	599	24	4%	43	7%	-19	-3%	
人口10万対	50.4	56.8	58.9	8.5	17%	6.3	13%	2.1	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	324	340	351	27	8%	16	5%	11	3%
	35-49歳	615	652	701	86	14%	37	6%	49	8%
	50-64歳	543	715	755	212	39%	172	32%	40	6%
	65歳以上	232	425	672	440	190%	193	83%	247	58%
	75歳以上(再掲)	72	129	228	156	217%	57	79%	99	77%
男性	24-34歳	208	218	169	-39	-19%	10	5%	-49	-22%
	35-49歳	464	475	515	51	11%	11	2%	40	8%
	50-64歳	457	559	549	92	20%	102	22%	-10	-2%
	65歳以上	211	370	550	339	161%	159	75%	180	49%
	75歳以上(再掲)	63	116	193	130	206%	53	84%	77	66%
女性	24-34歳	116	122	189	73	63%	6	5%	67	55%
	35-49歳	151	182	194	43	28%	31	21%	12	7%
	50-64歳	86	161	219	133	155%	75	87%	58	36%
	65歳以上	21	50	108	87	414%	29	138%	58	116%
	75歳以上(再掲)	9	13	34	25	278%	4	44%	21	162%
病院	24-34歳	315	331	342	27	9%	16	5%	11	3%
	35-49歳	453	521	563	110	24%	68	15%	42	8%
	50-64歳	293	438	538	245	84%	145	49%	100	23%
	65歳以上	78	177	304	226	290%	99	127%	127	72%
	75歳以上(再掲)	15	35	77	62	413%	20	133%	42	120%
診療所	24-34歳	9	9	10	1	11%	0	0%	1	11%
	35-49歳	162	94	97	-65	-40%	-68	-42%	3	3%
	50-64歳	250	273	149	-101	-40%	23	9%	-124	-45%
	65歳以上	154	242	343	189	123%	88	57%	101	42%
	75歳以上(再掲)	57	91	134	77	135%	34	60%	43	47%
	85歳以上(再掲)	17	16	26	9	53%	-1	-6%	10	63%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## さいたま医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は185,434人(17%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は880人(67%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は174人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

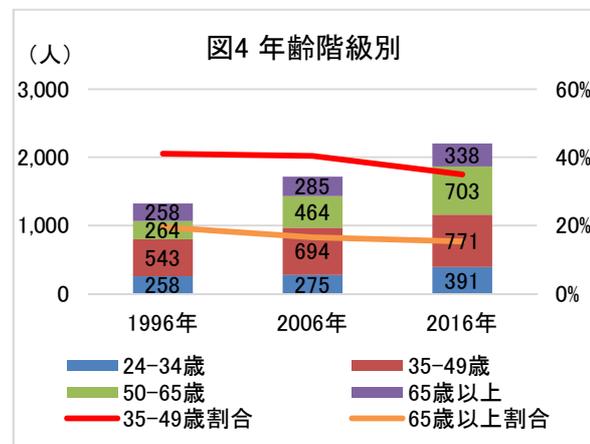
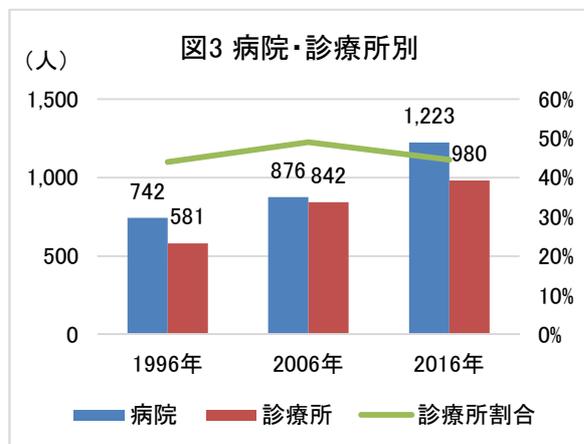
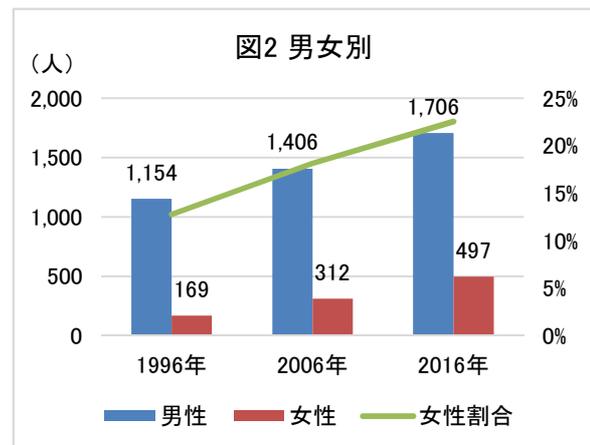
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて552人(48%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に328人(194%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて481人(65%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に399人(69%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は228人(42%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて80人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年15%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## さいたま医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,078,545	1,176,314	1,263,979	185,434	17%	97,769	9%	87,665	7%	
総医師数	1,362	1,777	2,304	942	69%	415	30%	527	30%	
人口10万対	126.3	151.1	182.3	56.0	44%	24.8	20%	31.2	21%	
医療施設勤務医師数	1,323	1,718	2,203	880	67%	395	30%	485	28%	
人口10万対	122.7	146.0	174.3	51.6	42%	23.4	19%	28.2	19%	
男性医師数	1,154	1,406	1,706	552	48%	252	22%	300	21%	
人口10万対	107.0	119.5	135.0	28.0	26%	12.5	12%	15.4	13%	
女性医師数	169	312	497	328	194%	143	85%	185	59%	
人口10万対	15.7	26.5	39.3	23.7	151%	10.9	69%	12.8	48%	
病院勤務医師数	742	876	1,223	481	65%	134	18%	347	40%	
人口10万対	68.8	74.5	96.8	28.0	41%	5.7	8%	22.3	30%	
診療所勤務医師数	581	842	980	399	69%	261	45%	138	16%	
人口10万対	53.9	71.6	77.5	23.7	44%	17.7	33%	6.0	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.8	49.7	49.7	0.9	2%	0.9	2%	-0.0	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	258	275	391	133	52%	17	7%	116	42%
	35-49歳	543	694	771	228	42%	151	28%	77	11%
	50-64歳	264	464	703	439	166%	200	76%	239	52%
	65歳以上	258	285	338	80	31%	27	10%	53	19%
	75歳以上(再掲)	56	129	115	59	105%	73	130%	-14	-11%
男性	24-34歳	209	188	269	60	29%	-21	-10%	81	43%
	35-49歳	482	565	551	69	14%	83	17%	-14	-2%
	50-64歳	233	407	587	354	152%	174	75%	180	44%
	65歳以上	230	246	299	69	30%	16	7%	53	22%
	75歳以上(再掲)	51	108	98	47	92%	57	112%	-10	-9%
女性	24-34歳	49	87	122	73	149%	38	78%	35	40%
	35-49歳	61	129	220	159	261%	68	111%	91	71%
	50-64歳	31	57	116	85	274%	26	84%	59	104%
	65歳以上	28	39	39	11	39%	11	39%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	21	17	12	240%	16	320%	-4	-19%
病院	24-34歳	246	254	377	131	53%	8	3%	123	48%
	35-49歳	361	400	495	134	37%	39	11%	95	24%
	50-64歳	85	174	290	205	241%	89	105%	116	67%
	65歳以上	50	48	61	11	22%	-2	-4%	13	27%
	75歳以上(再掲)	9	17	15	6	67%	8	89%	-2	-12%
診療所	24-34歳	12	21	14	2	17%	9	75%	-7	-33%
	35-49歳	182	294	276	94	52%	112	62%	-18	-6%
	50-64歳	179	290	413	234	131%	111	62%	123	42%
	65歳以上	208	237	277	69	33%	29	14%	40	17%
	75歳以上(再掲)	47	112	100	53	113%	65	138%	-12	-11%
	85歳以上(再掲)	5	12	22	17	340%	7	140%	10	83%

## さいたま医療圏

## ＜医師数の推移＞

さいたま医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、脳神経外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、整形外科、形成外科、眼科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,323	122.7	43	1,718	146.0	43	2,203	174.3	43	880	67%	51.6	42%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	512	47.5	42	623	53.0	41	777	61.5	41	265	52%	14.0	29%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	92	8.5	45	129	11.0	49	198	15.7	54	106	115%	7.1	84%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	48	4.5	41	65	5.5	41	116	9.2	44	68	142%	4.7	106%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	136	12.6	41	127	10.8	39	145	11.5	40	9	7%	-1.1	-9%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	6	0.6	52	9	0.8	54	13	1.0	56	7	117%	0.5	85%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	15	1.4	48	21	1.8	49	21	1.7	45	6	40%	0.3	19%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	38	3.5	46	36	3.1	42	37	2.9	39	-1	-3%	-0.6	-17%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	87	8.1	40	115	9.8	40	131	10.4	38	44	51%	2.3	28%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.4	44	10	0.9	45	16	1.3	45	12	300%	0.9	241%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	55	5.1	49	66	5.6	48	82	6.5	48	27	49%	1.4	27%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	76	7.0	46	108	9.2	49	137	10.8	51	61	80%	3.8	54%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	62	5.7	46	74	6.3	48	73	5.8	45	11	18%	0.0	0%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	30	2.8	44	43	3.7	45	50	4.0	44	20	67%	1.2	42%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	69	6.4	42	88	7.5	46	90	7.1	43	21	30%	0.7	11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.4	45	8	0.7	44	5	0.4	40	1	25%	0.0	7%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	15	1.4	44	24	2.0	44	40	3.2	45	25	167%	1.8	128%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	23	2.1	44	33	2.8	44	69	5.5	46	46	200%	3.3	156%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				8	0.7	45	32	2.5	50	24	300%	1.9	272%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				81	6.9	45	104	8.2	45	104	28%	1.3	19%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	51	4.7	51	50	4.3	48	67	5.3	46	16	31%	0.6	12%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## さいたま医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は65,181人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,124人(51%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は278人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は59%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

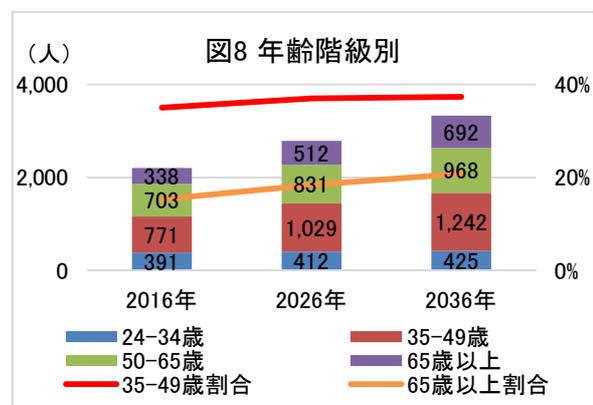
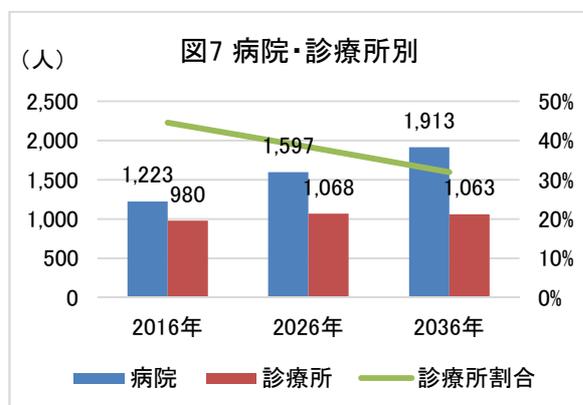
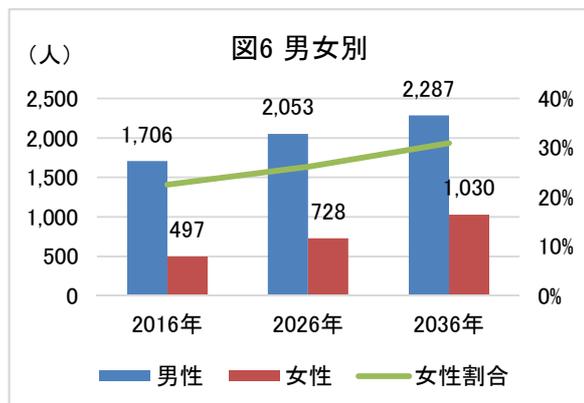
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて581人(34%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に533人(107%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて690人(56%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に83人(8%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は32%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は471人(61%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて354人(105%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



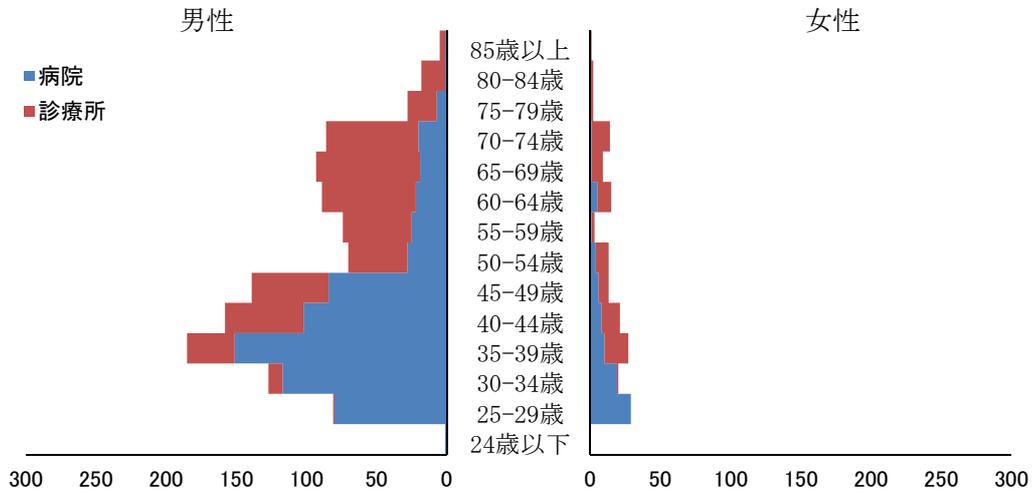
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## さいたま医療圏

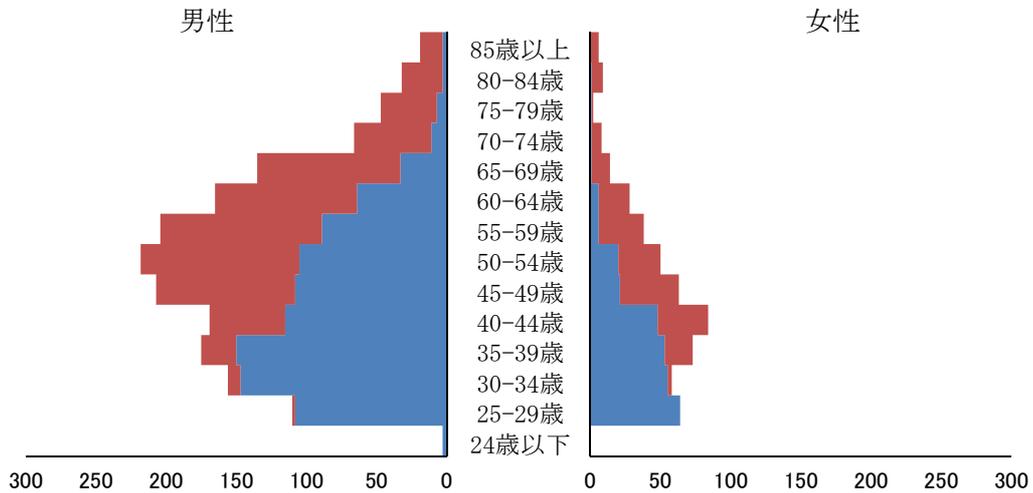
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

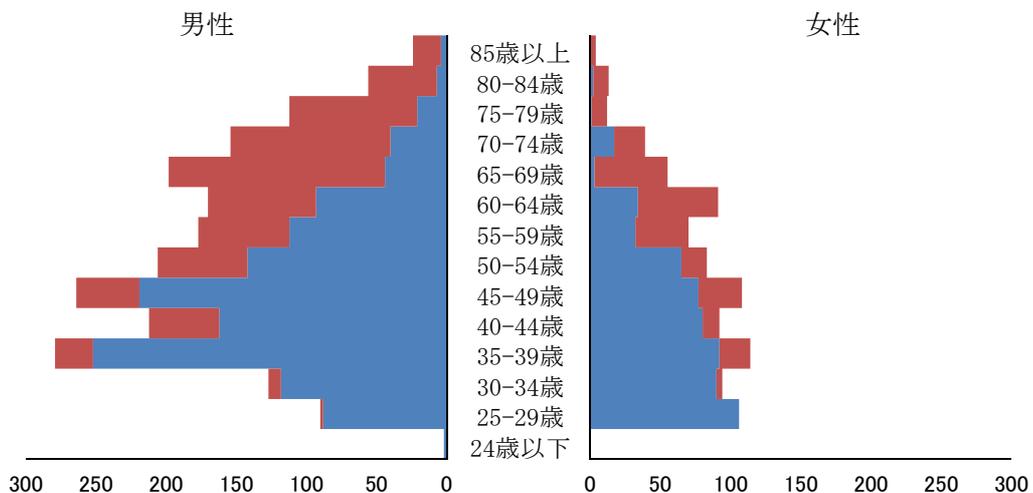
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## さいたま医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,263,979	1,240,702	1,198,798	-65,181	-5%	-23,277	-2%	-41,904	-3%	
医療施設勤務医師数	2,203	2,784	3,327	1,124	51%	581	26%	543	20%	
人口10万対	174.3	224.4	277.5	103.2	59%	50.1	29%	53.1	24%	
男性医師数	1,706	2,053	2,287	581	34%	347	20%	234	11%	
人口10万対	135.0	165.5	190.8	55.8	41%	30.5	23%	25.3	15%	
女性医師数	497	728	1,030	533	107%	231	46%	302	41%	
人口10万対	39.3	58.7	85.9	46.6	119%	19.4	49%	27.2	46%	
病院勤務医師数	1,223	1,597	1,913	690	56%	374	31%	316	20%	
人口10万対	96.8	128.7	159.6	62.8	65%	32.0	33%	30.9	24%	
診療所勤務医師数	980	1,068	1,063	83	8%	88	9%	-5	0%	
人口10万対	77.5	86.1	88.7	11.1	14%	8.5	11%	2.6	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	391	412	425	34	9%	21	5%	13	3%
	35-49歳	771	1,029	1,242	471	61%	258	33%	213	21%
	50-64歳	703	831	968	265	38%	128	18%	137	16%
	65歳以上	338	512	692	354	105%	174	51%	180	35%
	75歳以上(再掲)	115	158	241	126	110%	43	37%	83	53%
男性	24-34歳	269	283	218	-51	-19%	14	5%	-65	-23%
	35-49歳	551	710	859	308	56%	159	29%	149	21%
	50-64歳	587	619	652	65	11%	32	5%	33	5%
	65歳以上	299	441	558	259	87%	142	47%	117	27%
	75歳以上(再掲)	98	139	201	103	105%	41	42%	62	45%
女性	24-34歳	122	129	200	78	64%	7	6%	71	55%
	35-49歳	220	319	384	164	75%	99	45%	65	20%
	50-64歳	116	213	324	208	179%	97	84%	111	52%
	65歳以上	39	67	122	83	213%	28	72%	55	82%
	75歳以上(再掲)	17	17	33	16	94%	0	0%	16	94%
病院	24-34歳	377	397	409	32	8%	20	5%	12	3%
	35-49歳	495	742	884	389	79%	247	50%	142	19%
	50-64歳	290	357	486	196	68%	67	23%	129	36%
	65歳以上	61	101	134	73	120%	40	66%	33	33%
	75歳以上(再掲)	15	23	35	20	133%	8	53%	12	52%
診療所	24-34歳	14	14	15	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	276	179	184	-92	-33%	-97	-35%	5	3%
	50-64歳	413	471	315	-98	-24%	58	14%	-156	-33%
	65歳以上	277	404	549	272	98%	127	46%	145	36%
	75歳以上(再掲)	100	135	200	100	100%	35	35%	65	48%
	85歳以上(再掲)	22	20	27	5	23%	-2	-9%	7	35%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 県央医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は33,739人(7%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は329人(67%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は155人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は56%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

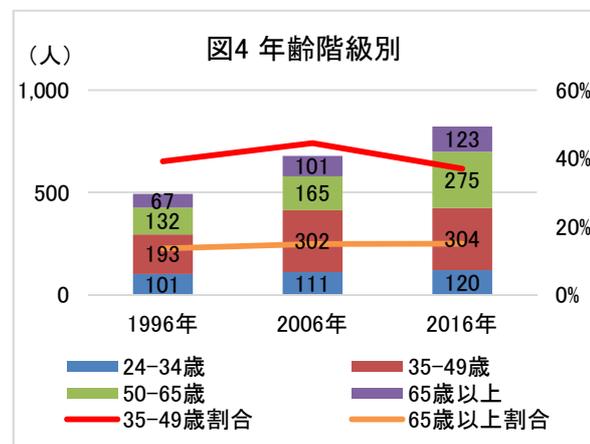
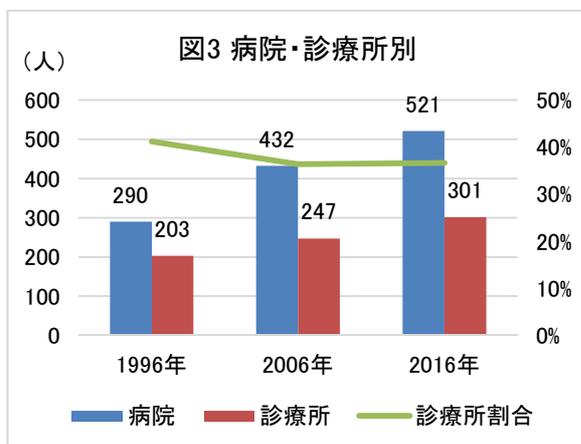
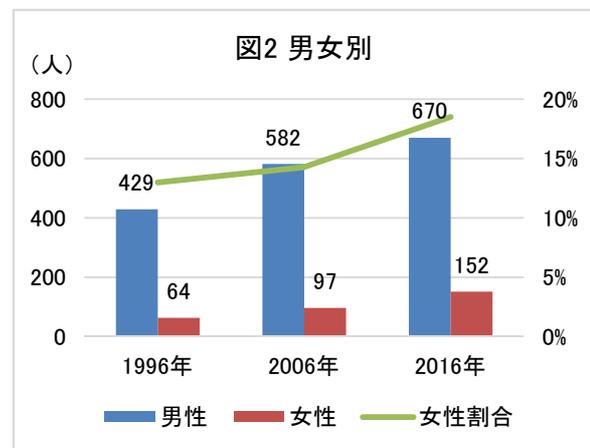
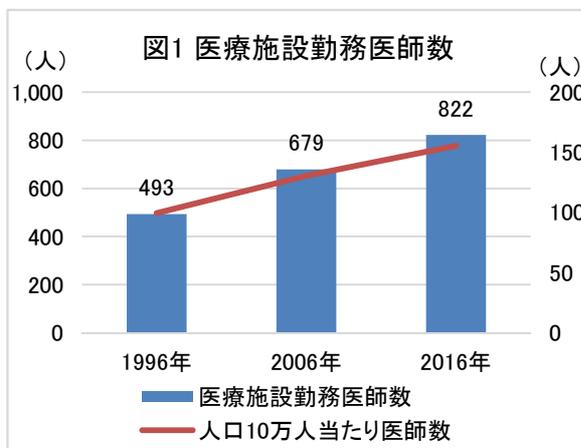
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて241人(56%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に88人(138%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて231人(80%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に98人(48%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は111人(58%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて56人(84%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年15%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 県央医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	495,316	520,164	529,055	33,739	7%	24,848	5%	8,891	2%	
総医師数	529	700	849	320	60%	171	32%	149	21%	
人口10万対	106.8	134.6	160.5	53.7	50%	27.8	26%	25.9	19%	
医療施設勤務医師数	493	679	822	329	67%	186	38%	143	21%	
人口10万対	99.5	130.5	155.4	55.8	56%	31.0	31%	24.8	19%	
男性医師数	429	582	670	241	56%	153	36%	88	15%	
人口10万対	86.6	111.9	126.6	40.0	46%	25.3	29%	14.8	13%	
女性医師数	64	97	152	88	138%	33	52%	55	57%	
人口10万対	12.9	18.6	28.7	15.8	122%	5.7	44%	10.1	54%	
病院勤務医師数	290	432	521	231	80%	142	49%	89	21%	
人口10万対	58.5	83.1	98.5	39.9	68%	24.5	42%	15.4	19%	
診療所勤務医師数	203	247	301	98	48%	44	22%	54	22%	
人口10万対	41.0	47.5	56.9	15.9	39%	6.5	16%	9.4	20%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.1	48.7	50.5	2.4	5%	0.6	1%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	101	111	120	19	19%	10	10%	9	8%
	35-49歳	193	302	304	111	58%	109	56%	2	1%
	50-64歳	132	165	275	143	108%	33	25%	110	67%
	65歳以上	67	101	123	56	84%	34	51%	22	22%
	75歳以上(再掲)	20	34	51	31	155%	14	70%	17	50%
男性	24-34歳	75	80	84	9	12%	5	7%	4	5%
	35-49歳	174	255	241	67	39%	81	47%	-14	-5%
	50-64歳	120	153	231	111	93%	33	28%	78	51%
	65歳以上	60	94	114	54	90%	34	57%	20	21%
	75歳以上(再掲)	18	32	45	27	150%	14	78%	13	41%
女性	24-34歳	26	31	36	10	38%	5	19%	5	16%
	35-49歳	19	47	63	44	232%	28	147%	16	34%
	50-64歳	12	12	44	32	267%	0	0%	32	267%
	65歳以上	7	7	9	2	29%	0	0%	2	29%
	75歳以上(再掲)	2	2	6	4	200%	0	0%	4	200%
病院	24-34歳	97	108	117	20	21%	11	11%	9	8%
	35-49歳	138	227	230	92	67%	89	64%	3	1%
	50-64歳	47	81	142	95	202%	34	72%	61	75%
	65歳以上	8	16	32	24	300%	8	100%	16	100%
	75歳以上(再掲)	6	4	5	-1	-17%	-2	-33%	1	25%
診療所	24-34歳	4	3	3	-1	-25%	-1	-25%	0	0%
	35-49歳	55	75	74	19	35%	20	36%	-1	-1%
	50-64歳	85	84	133	48	56%	-1	-1%	49	58%
	65歳以上	59	85	91	32	54%	26	44%	6	7%
	75歳以上(再掲)	14	30	46	32	229%	16	114%	16	53%
	85歳以上(再掲)	1	3	5	4	400%	2	200%	2	67%

## 県央医療圏

### ＜医師数の推移＞

県央医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、形成外科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、心臓血管外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	493	99.5	40	679	130.5	41	822	155.4	41	329	67%	55.8	56%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	170	34.3	38	243	46.7	39	293	55.4	39	123	72%	21.1	61%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	24	4.8	36	35	6.7	39	24	4.5	34	0	0%	-0.3	-6%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	34	6.9	47	41	7.9	46	53	10.0	46	19	56%	3.2	46%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	57	11.5	40	66	12.7	42	76	14.4	44	19	33%	2.9	25%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.2	44	1	0.2	43	1		0.2	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.2	40	4	0.8	43	7	1.3	44	6	600%	1.1	555%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	17	3.4	46	21	4.0	46	18	3.4	41	1	6%	-0.0	-1%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	41	8.3	40	59	11.3	43	67	12.7	42	26	63%	4.4	53%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	1.2	51	8	1.5	50	5	0.9	43	-1	-17%	-0.3	-22%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	15	3.0	43	21	4.0	43	20	3.8	41	5	33%	0.8	25%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	17	3.4	39	25	4.8	38	37	7.0	42	20	118%	3.6	104%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	23	4.6	43	28	5.4	45	36	6.8	48	13	57%	2.2	47%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	11	2.2	42	16	3.1	42	26	4.9	47	15	136%	2.7	121%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	38	7.7	45	30	5.8	41	31	5.9	40	-7	-18%	-1.8	-24%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.4	46	6	1.2	48	6	1.1	45	4	200%	0.7	181%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	11	2.2	46	14	2.7	46	17	3.2	45	6	55%	1.0	45%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	2.4	45	22	4.2	48	24	4.5	44	12	100%	2.1	87%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	8	1.5	45	8		1.5	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	1.9	39	38	7.2	44	38	280%	5.3	274%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	14	2.8	46	29	5.6	51	35	6.6	49	21	150%	3.8	134%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 県央医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は55,020人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は306人(37%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は238人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

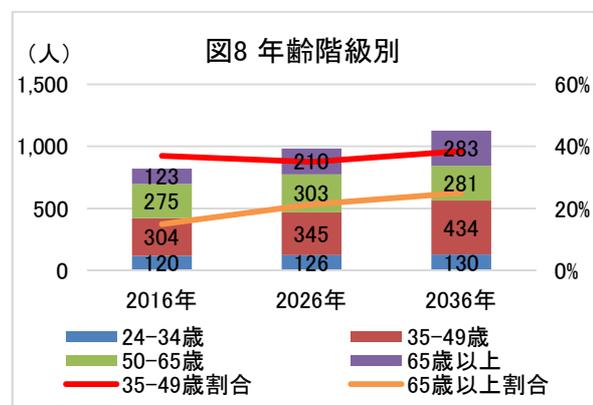
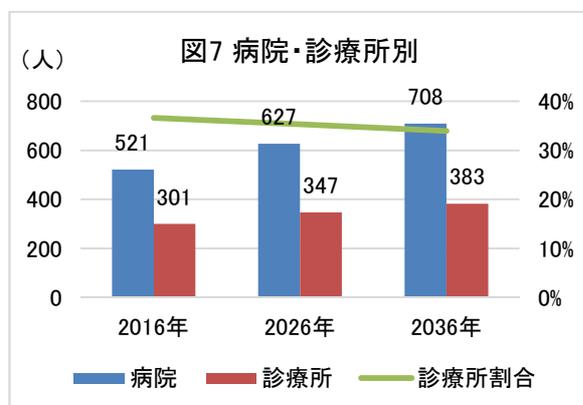
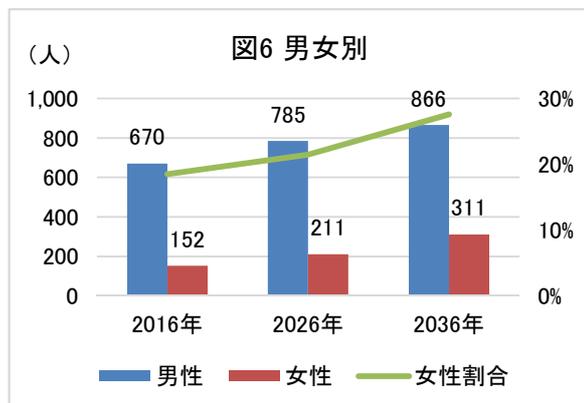
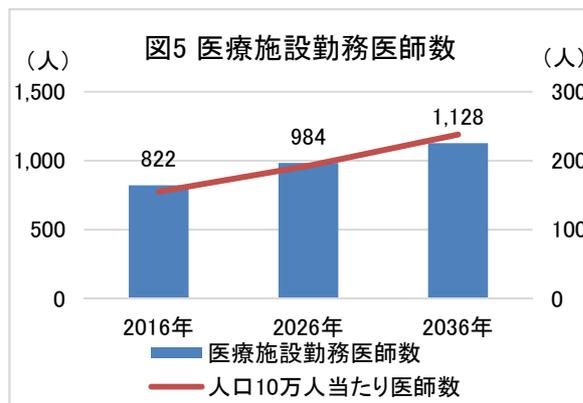
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて196人(29%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に159人(105%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は28%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて187人(36%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に82人(27%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は34%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は130人(43%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて160人(130%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



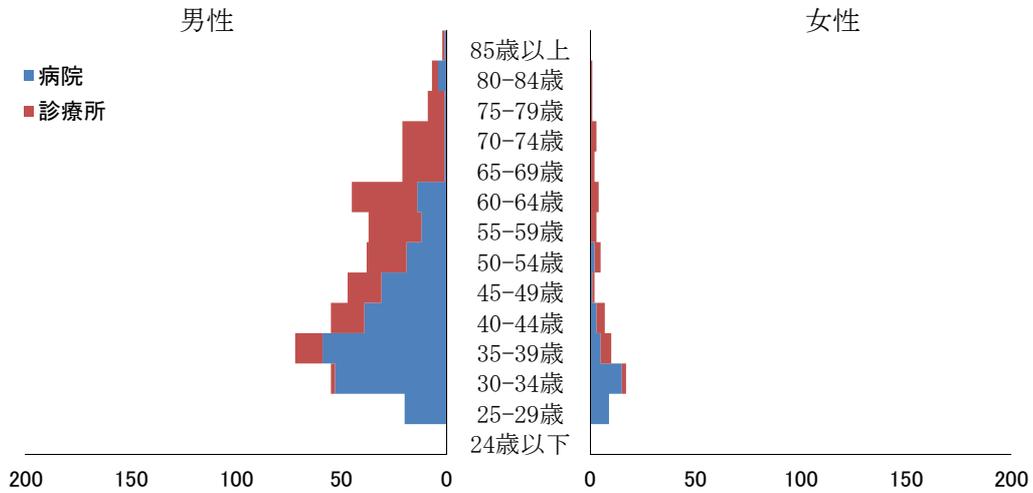
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県央医療圏

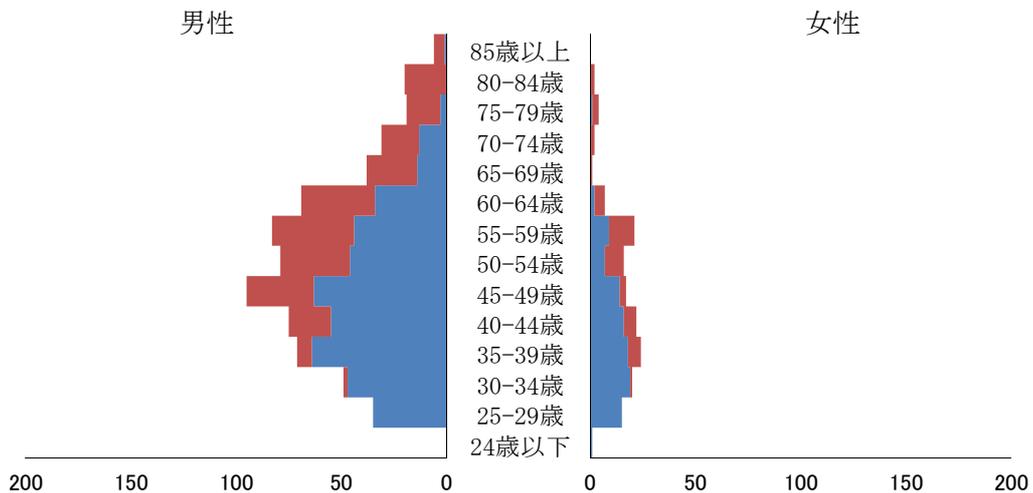
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

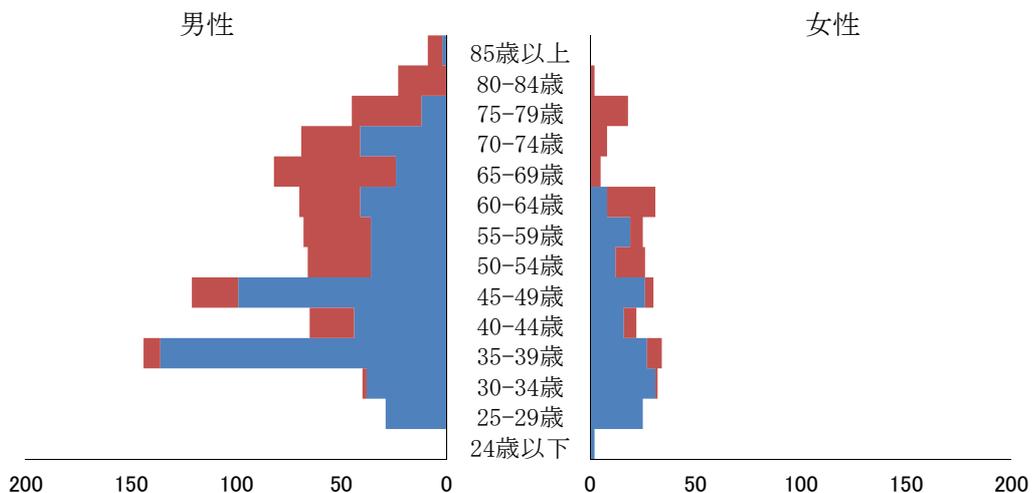
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 県央医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	529,055	510,256	474,035	-55,020	-10%	-18,799	-4%	-36,221	-7%	
医療施設勤務医師数	822	984	1,128	306	37%	162	20%	144	15%	
人口10万対	155.4	192.8	238.0	82.6	53%	37.5	24%	45.1	23%	
男性医師数	670	785	866	196	29%	115	17%	81	10%	
人口10万対	126.6	153.8	182.7	56.0	44%	27.2	21%	28.8	19%	
女性医師数	152	211	311	159	105%	59	39%	100	47%	
人口10万対	28.7	41.4	65.6	36.9	128%	12.6	44%	24.3	59%	
病院勤務医師数	521	627	708	187	36%	106	20%	81	13%	
人口10万対	98.5	122.9	149.4	50.9	52%	24.4	25%	26.5	22%	
診療所勤務医師数	301	347	383	82	27%	46	15%	36	10%	
人口10万対	56.9	68.0	80.8	23.9	42%	11.1	20%	12.8	19%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	120	126	130	10	8%	6	5%	4	3%
	35-49歳	304	345	434	130	43%	41	13%	89	26%
	50-64歳	275	303	281	6	2%	28	10%	-22	-7%
	65歳以上	123	210	283	160	130%	87	71%	73	35%
	75歳以上(再掲)	51	58	113	62	122%	7	14%	55	95%
男性	24-34歳	84	88	69	-15	-18%	4	5%	-19	-22%
	35-49歳	241	273	358	117	49%	32	13%	85	31%
	50-64歳	231	240	204	-27	-12%	9	4%	-36	-15%
	65歳以上	114	184	235	121	106%	70	61%	51	28%
	75歳以上(再掲)	45	51	93	48	107%	6	13%	42	82%
女性	24-34歳	36	38	59	23	64%	2	6%	21	55%
	35-49歳	63	78	90	27	43%	15	24%	12	15%
	50-64歳	44	68	89	45	102%	24	55%	21	31%
	65歳以上	9	27	73	64	711%	18	200%	46	170%
	75歳以上(再掲)	6	3	44	38	633%	-3	-50%	41	1367%
病院	24-34歳	117	123	127	10	9%	6	5%	4	3%
	35-49歳	230	269	333	103	45%	39	17%	64	24%
	50-64歳	142	163	152	10	7%	21	15%	-11	-7%
	65歳以上	32	72	96	64	200%	40	125%	24	33%
	75歳以上(再掲)	5	10	22	17	340%	5	100%	12	120%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	74	69	71	-3	-4%	-5	-7%	2	3%
	50-64歳	133	138	131	-2	-2%	5	4%	-7	-5%
	65歳以上	91	137	178	87	96%	46	51%	41	30%
	75歳以上(再掲)	46	41	78	32	70%	-5	-11%	37	90%
	85歳以上(再掲)	5	8	7	2	40%	3	60%	-1	-13%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 川越比企医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は14,397人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は240人(16%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は217人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

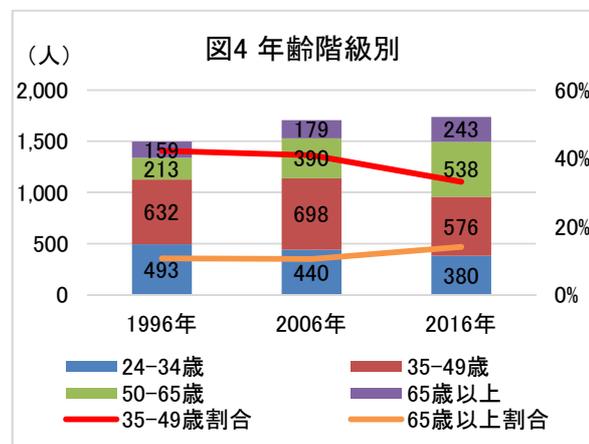
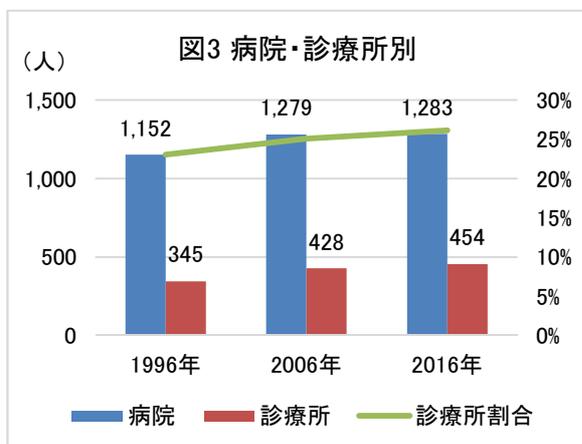
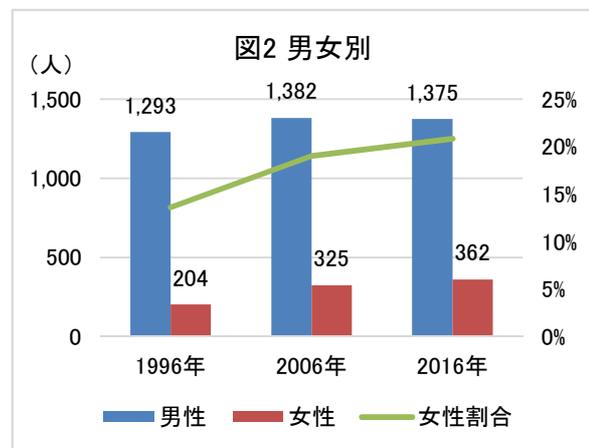
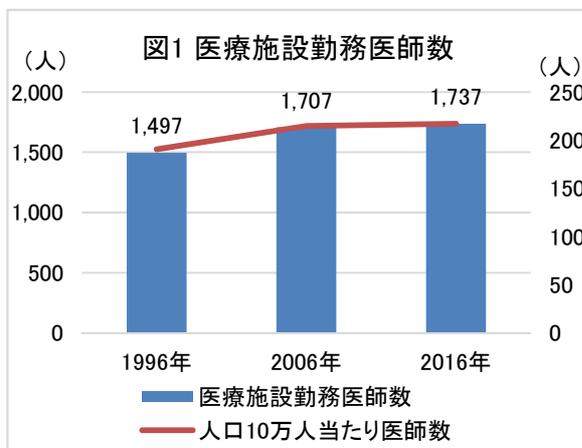
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて82人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に158人(77%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は21%と、全国平均(21%)と同程度である。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて131人(11%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に109人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は56人(-9%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて84人(53%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年11%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 川越比企医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	785,605	794,810	800,002	14,397	2%	9,205	1%	5,192	1%	
総医師数	1,559	1,789	1,811	252	16%	230	15%	22	1%	
人口10万対	198.4	225.1	226.4	27.9	14%	26.6	13%	1.3	1%	
医療施設勤務医師数	1,497	1,707	1,737	240	16%	210	14%	30	2%	
人口10万対	190.6	214.8	217.1	26.6	14%	24.2	13%	2.4	1%	
男性医師数	1,293	1,382	1,375	82	6%	89	7%	-7	-1%	
人口10万対	164.6	173.9	171.9	7.3	4%	9.3	6%	-2.0	-1%	
女性医師数	204	325	362	158	77%	121	59%	37	11%	
人口10万対	26.0	40.9	45.2	19.3	74%	14.9	57%	4.4	11%	
病院勤務医師数	1,152	1,279	1,283	131	11%	127	11%	4	0%	
人口10万対	146.6	160.9	160.4	13.7	9%	14.3	10%	-0.5	0%	
診療所勤務医師数	345	428	454	109	32%	83	24%	26	6%	
人口10万対	43.9	53.8	56.7	12.8	29%	9.9	23%	2.9	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	43.2	45.8	48.7	5.5	13%	2.6	6%	2.9	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	493	440	380	-113	-23%	-53	-11%	-60	-14%
	35-49歳	632	698	576	-56	-9%	66	10%	-122	-17%
	50-64歳	213	390	538	325	153%	177	83%	148	38%
	65歳以上	159	179	243	84	53%	20	13%	64	36%
	75歳以上(再掲)	44	73	75	31	70%	29	66%	2	3%
男性	24-34歳	381	290	252	-129	-34%	-91	-24%	-38	-13%
	35-49歳	565	574	436	-129	-23%	9	2%	-138	-24%
	50-64歳	200	355	470	270	135%	155	78%	115	32%
	65歳以上	147	163	217	70	48%	16	11%	54	33%
	75歳以上(再掲)	39	64	69	30	77%	25	64%	5	8%
女性	24-34歳	112	150	128	16	14%	38	34%	-22	-15%
	35-49歳	67	124	140	73	109%	57	85%	16	13%
	50-64歳	13	35	68	55	423%	22	169%	33	94%
	65歳以上	12	16	26	14	117%	4	33%	10	63%
	75歳以上(再掲)	5	9	6	1	20%	4	80%	-3	-33%
病院	24-34歳	485	435	376	-109	-22%	-50	-10%	-59	-14%
	35-49歳	493	558	468	-25	-5%	65	13%	-90	-16%
	50-64歳	118	221	338	220	186%	103	87%	117	53%
	65歳以上	56	65	101	45	80%	9	16%	36	55%
	75歳以上(再掲)	12	18	29	17	142%	6	50%	11	61%
診療所	24-34歳	8	5	4	-4	-50%	-3	-38%	-1	-20%
	35-49歳	139	140	108	-31	-22%	1	1%	-32	-23%
	50-64歳	95	169	200	105	111%	74	78%	31	18%
	65歳以上	103	114	142	39	38%	11	11%	28	25%
	75歳以上(再掲)	32	55	46	14	44%	23	72%	-9	-16%
	85歳以上(再掲)	5	8	12	7	140%	3	60%	4	50%

## 川越比企医療圏

## ＜医師数の推移＞

川越比企医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児外科、形成外科、救急科であり、少ない診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、心臓血管外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,497	190.6	51	1,707	214.8	51	1,737	217.1	47	240	16%	26.6	14%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	611	77.8	51	623	78.4	50	604	75.5	46	-7	-1%	-2.3	-3%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	87	11.1	50	108	13.6	55	128	16.0	55	41	47%	4.9	44%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	83	10.6	56	91	11.4	54	86	10.7	47	3	4%	0.2	2%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	150	19.1	48	123	15.5	46	108	13.5	43	-42	-28%	-5.6	-29%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	0.6	53	9	1.1	61	9	1.1	57	4	80%	0.5	77%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	16	2.0	53	21	2.6	54	10	1.2	43	-6	-38%	-0.8	-39%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	30	3.8	47	37	4.7	49	32	4.0	43	2	7%	0.2	5%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	90	11.5	47	103	13.0	46	113	14.1	45	23	26%	2.7	23%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	16	2.0	59	29	3.6	66	32	4.0	63	16	100%	2.0	96%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	62	7.9	57	51	6.4	51	61	7.6	51	-1	-2%	-0.3	-3%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	66	8.4	49	73	9.2	49	74	9.2	47	8	12%	0.8	10%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	54	6.9	50	52	6.5	49	50	6.2	47	-4	-7%	-0.6	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	32	4.1	50	29	3.6	45	35	4.4	45	3	9%	0.3	7%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	76	9.7	49	92	11.6	56	100	12.5	55	24	32%	2.8	29%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	9	1.1	56	14	1.8	53	14	1.7	49	5	56%	0.6	53%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	36	4.6	54	35	4.4	52	29	3.6	46	-7	-19%	-1.0	-21%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	41	5.2	54	48	6.0	54	56	7.0	50	15	37%	1.8	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				23	2.9	62	36	4.5	59	13	57%	1.6	56%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				113	14.2	53	101	12.6	49	101	-11%	-1.6	-11%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	33	4.2	49	33	4.2	48	59	7.4	50	26	79%	3.2	76%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 川越比企医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は95,295人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は12人(-1%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は245人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

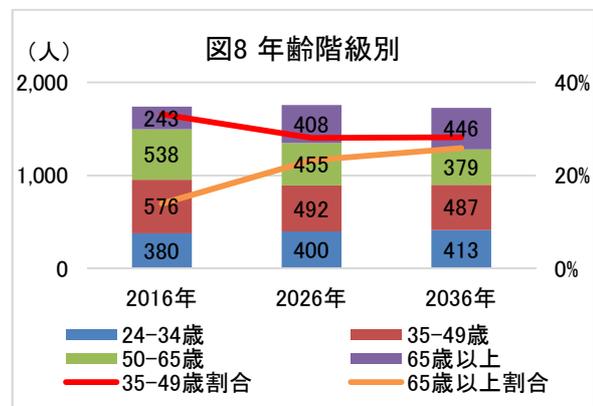
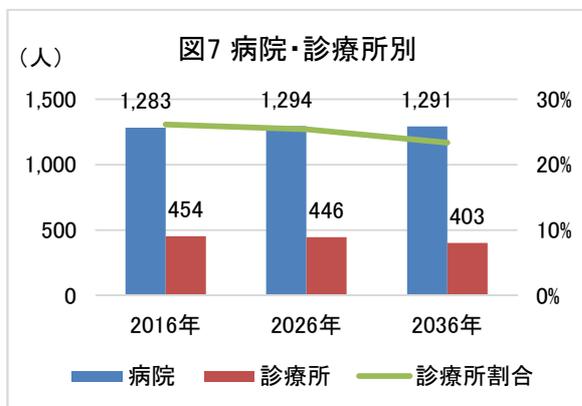
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて142人(-10%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に143人(40%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(1%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に51人(-11%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は89人(-15%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて203人(84%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



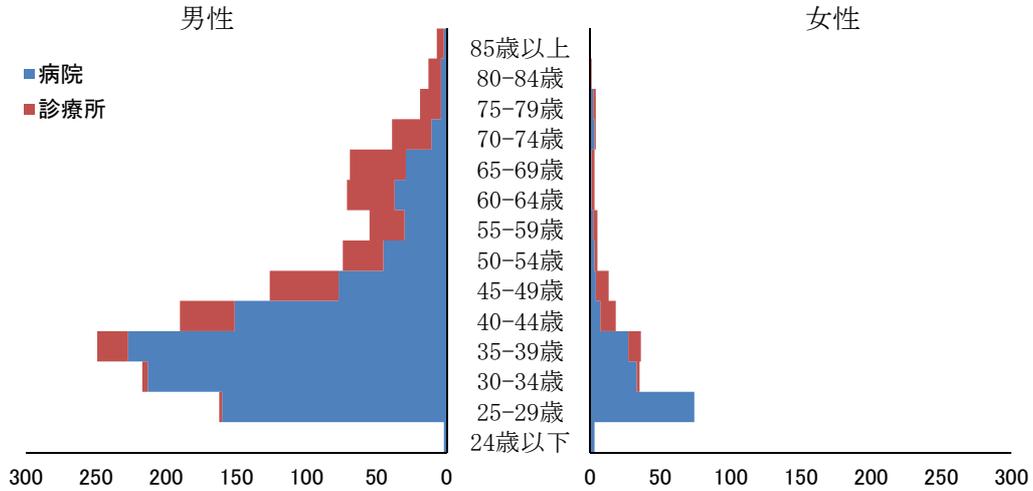
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 川越比企医療圏

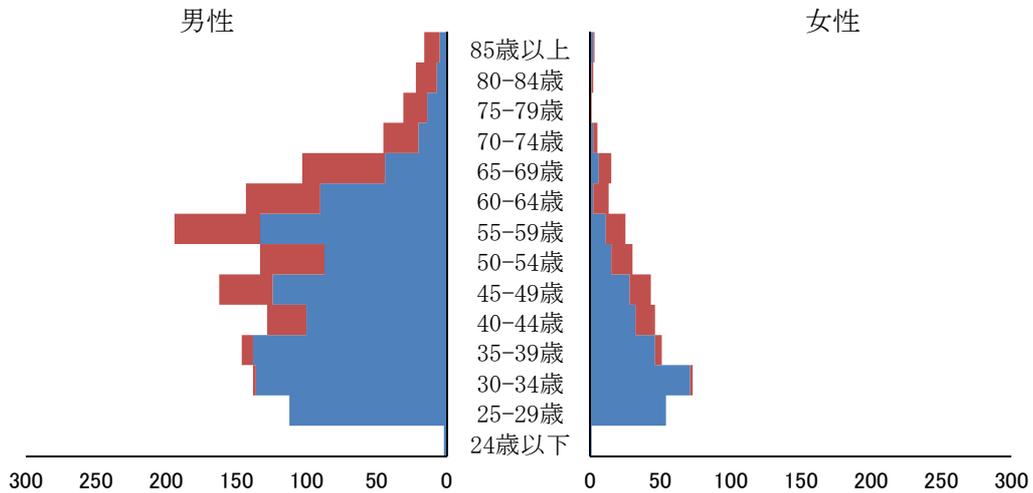
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

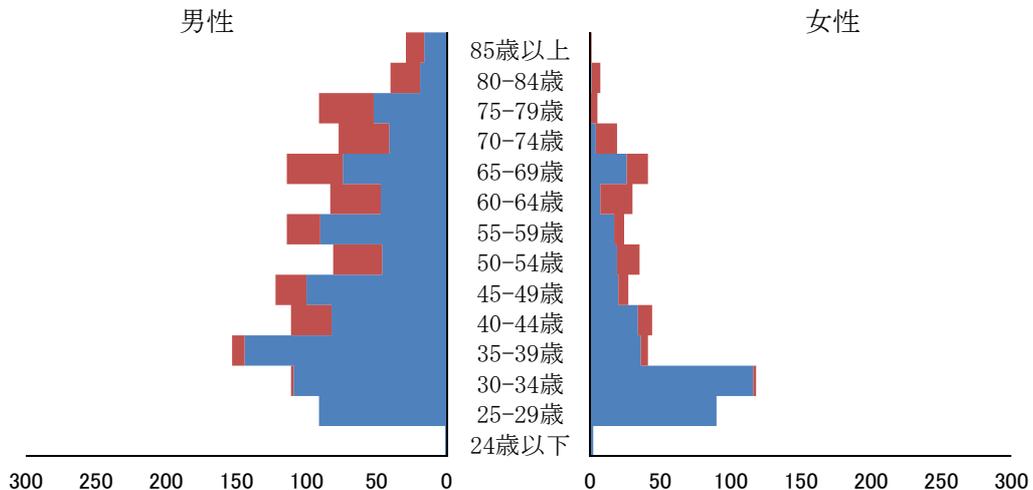
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 川越比企医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	800,002	761,534	704,707	-95,295	-12%	-38,468	-5%	-56,827	-7%	
医療施設勤務医師数	1,737	1,755	1,725	-12	-1%	18	1%	-30	-2%	
人口10万対	217.1	230.5	244.8	27.7	13%	13.3	6%	14.3	6%	
男性医師数	1,375	1,357	1,233	-142	-10%	-18	-1%	-124	-9%	
人口10万対	171.9	178.2	175.0	3.1	2%	6.3	4%	-3.2	-2%	
女性医師数	362	403	505	143	40%	41	11%	102	25%	
人口10万対	45.2	52.9	71.7	26.4	58%	7.7	17%	18.7	35%	
病院勤務医師数	1,283	1,294	1,291	8	1%	11	1%	-3	0%	
人口10万対	160.4	169.9	183.2	22.8	14%	9.5	6%	13.3	8%	
診療所勤務医師数	454	446	403	-51	-11%	-8	-2%	-43	-10%	
人口10万対	56.7	58.6	57.2	0.4	1%	1.8	3%	-1.4	-2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	380	400	413	33	9%	20	5%	13	3%
	35-49歳	576	492	487	-89	-15%	-84	-15%	-5	-1%
	50-64歳	538	455	379	-159	-30%	-83	-15%	-76	-17%
	65歳以上	243	408	446	203	84%	165	68%	38	9%
	75歳以上(再掲)	75	114	191	116	155%	39	52%	77	68%
男性	24-34歳	252	266	204	-48	-19%	14	6%	-62	-23%
	35-49歳	436	376	385	-51	-12%	-60	-14%	9	2%
	50-64歳	470	358	276	-194	-41%	-112	-24%	-82	-23%
	65歳以上	217	357	368	151	70%	140	65%	11	3%
	75歳以上(再掲)	69	101	167	98	142%	32	46%	66	65%
女性	24-34歳	128	135	210	82	64%	7	5%	75	56%
	35-49歳	140	121	115	-25	-18%	-19	-14%	-6	-5%
	50-64歳	68	97	103	35	51%	29	43%	6	6%
	65歳以上	26	50	77	51	196%	24	92%	27	54%
	75歳以上(再掲)	6	10	18	12	200%	4	67%	8	80%
病院	24-34歳	376	396	408	32	9%	20	5%	12	3%
	35-49歳	468	406	405	-63	-13%	-62	-13%	-1	0%
	50-64歳	338	283	238	-100	-30%	-55	-16%	-45	-16%
	65歳以上	101	209	240	139	138%	108	107%	31	15%
	75歳以上(再掲)	29	47	98	69	238%	18	62%	51	109%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	108	75	76	-32	-30%	-33	-31%	1	1%
	50-64歳	200	177	132	-68	-34%	-23	-12%	-45	-25%
	65歳以上	142	190	191	49	35%	48	34%	1	1%
	75歳以上(再掲)	46	68	87	41	89%	22	48%	19	28%
	85歳以上(再掲)	12	10	15	3	25%	-2	-17%	5	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西部医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は13,206人(2%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は840人(115%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は201人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は112%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

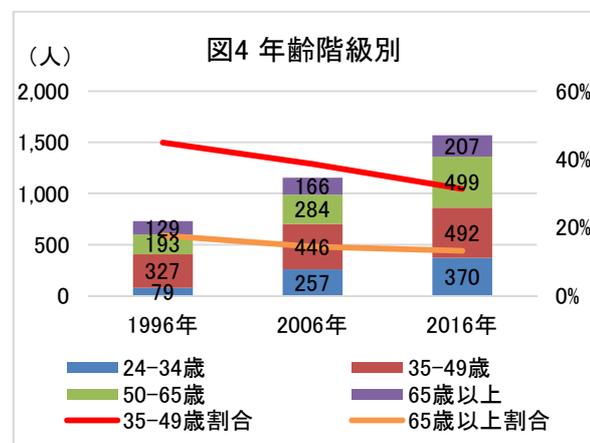
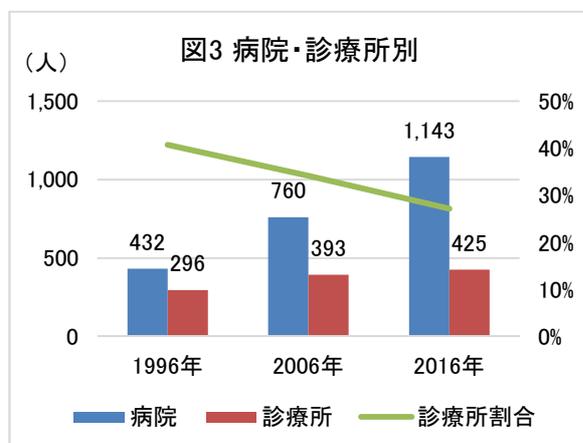
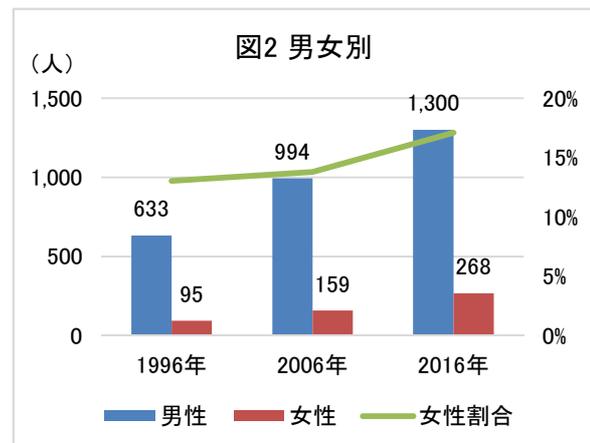
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて667人(105%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に173人(182%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて711人(165%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に129人(44%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は165人(50%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて78人(60%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	765,210	781,229	778,416	13,206	2%	16,019	2%	-2,813	0%	
総医師数	808	1,236	1,685	877	109%	428	53%	449	36%	
人口10万対	105.6	158.2	216.5	110.9	105%	52.6	50%	58.3	37%	
医療施設勤務医師数	728	1,153	1,568	840	115%	425	58%	415	36%	
人口10万対	95.1	147.6	201.4	106.3	112%	52.5	55%	53.8	36%	
男性医師数	633	994	1,300	667	105%	361	57%	306	31%	
人口10万対	82.7	127.2	167.0	84.3	102%	44.5	54%	39.8	31%	
女性医師数	95	159	268	173	182%	64	67%	109	69%	
人口10万対	12.4	20.4	34.4	22.0	177%	7.9	64%	14.1	69%	
病院勤務医師数	432	760	1,143	711	165%	328	76%	383	50%	
人口10万対	56.5	97.3	146.8	90.4	160%	40.8	72%	49.6	51%	
診療所勤務医師数	296	393	425	129	44%	97	33%	32	8%	
人口10万対	38.7	50.3	54.6	15.9	41%	11.6	30%	4.3	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.3	47.9	48.3	-2.0	-4%	-2.4	-5%	0.4	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	79	257	370	291	368%	178	225%	113	44%
	35-49歳	327	446	492	165	50%	119	36%	46	10%
	50-64歳	193	284	499	306	159%	91	47%	215	76%
	65歳以上	129	166	207	78	60%	37	29%	41	25%
	75歳以上(再掲)	32	66	70	38	119%	34	106%	4	6%
男性	24-34歳	65	201	268	203	312%	136	209%	67	33%
	35-49歳	287	392	395	108	38%	105	37%	3	1%
	50-64歳	170	252	448	278	164%	82	48%	196	78%
	65歳以上	111	149	189	78	70%	38	34%	40	27%
	75歳以上(再掲)	30	59	63	33	110%	29	97%	4	7%
女性	24-34歳	14	56	102	88	629%	42	300%	46	82%
	35-49歳	40	54	97	57	143%	14	35%	43	80%
	50-64歳	23	32	51	28	122%	9	39%	19	59%
	65歳以上	18	17	18	0	0%	-1	-6%	1	6%
	75歳以上(再掲)	2	7	7	5	250%	5	250%	0	0%
病院	24-34歳	65	245	362	297	457%	180	277%	117	48%
	35-49歳	231	317	390	159	69%	86	37%	73	23%
	50-64歳	92	144	317	225	245%	52	57%	173	120%
	65歳以上	44	54	74	30	68%	10	23%	20	37%
	75歳以上(再掲)	14	24	19	5	36%	10	71%	-5	-21%
診療所	24-34歳	14	12	8	-6	-43%	-2	-14%	-4	-33%
	35-49歳	96	129	102	6	6%	33	34%	-27	-21%
	50-64歳	101	140	182	81	80%	39	39%	42	30%
	65歳以上	85	112	133	48	56%	27	32%	21	19%
	75歳以上(再掲)	18	42	51	33	183%	24	133%	9	21%
	85歳以上(再掲)	4	3	11	7	175%	-1	-25%	8	267%

## 西部医療圏

## ＜医師数の推移＞

西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、心臓血管外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、整形外科、眼科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	728	95.1	39	1,153	147.6	43	1,568	201.4	46	840	115%	106.3	112%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	309	40.4	40	440	56.3	42	519	66.7	43	210	68%	26.3	65%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	41	5.4	38	57	7.3	41	55	7.1	38	14	34%	1.7	32%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	26	3.4	38	70	9.0	48	79	10.1	46	53	204%	6.8	199%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	67	8.8	37	98	12.5	42	135	17.3	48	68	101%	8.6	98%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.1	45	0	0.0	41	2	0.3	44	1	100%	0.1	97%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	0.9	45	13	1.7	48	35	4.5	61	28	400%	3.6	392%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	16	2.1	41	23	2.9	42	54	6.9	54	38	238%	4.8	232%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	48	6.3	36	71	9.1	38	104	13.4	44	56	117%	7.1	113%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.4	44	11	1.4	49	19	2.4	53	16	533%	2.0	523%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	28	3.7	45	44	5.6	48	59	7.6	51	31	111%	3.9	107%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	43	5.6	43	60	7.7	45	62	8.0	44	19	44%	2.3	42%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	35	4.6	43	40	5.1	44	54	6.9	49	19	54%	2.4	52%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	1.3	38	25	3.2	43	40	5.1	48	30	300%	3.8	293%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	44	5.8	40	54	6.9	44	66	8.5	46	22	50%	2.7	47%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	1.0	54	8	1.0	46	18	2.3	52	10	125%	1.3	121%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	1.3	43	15	1.9	44	38	4.9	49	28	280%	3.6	274%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	9	1.2	41	24	3.1	45	48	6.2	48	39	433%	5.0	424%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				9	1.2	49	26	3.3	54	17	189%	2.2	190%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				57	7.3	45	110	14.1	51	110	93%	6.8	94%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	23	3.0	47	34	4.4	48	45	5.8	47	22	96%	2.8	92%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 西部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は80,398人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は875人(56%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は350人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は74%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

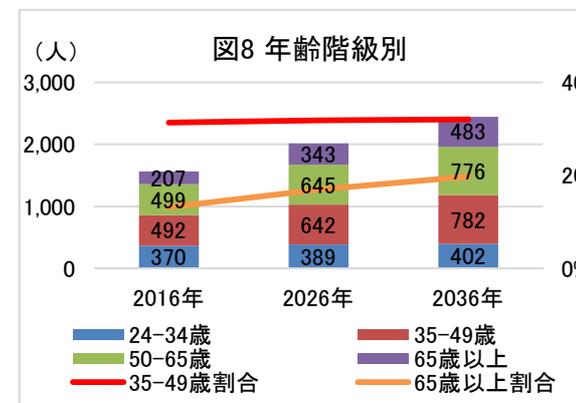
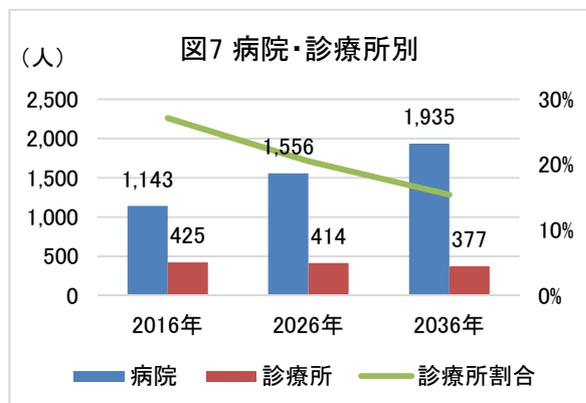
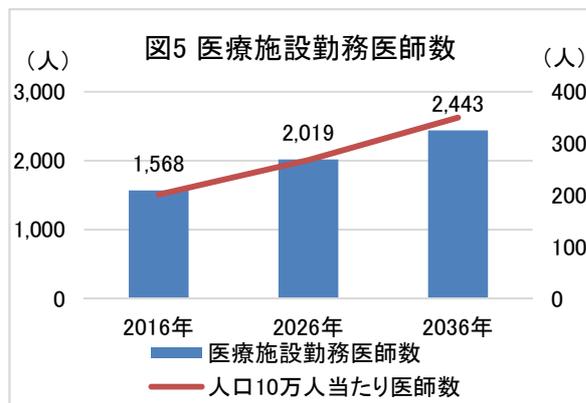
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて500人(38%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に386人(144%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて792人(69%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-11%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は15%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は290人(59%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて276人(133%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



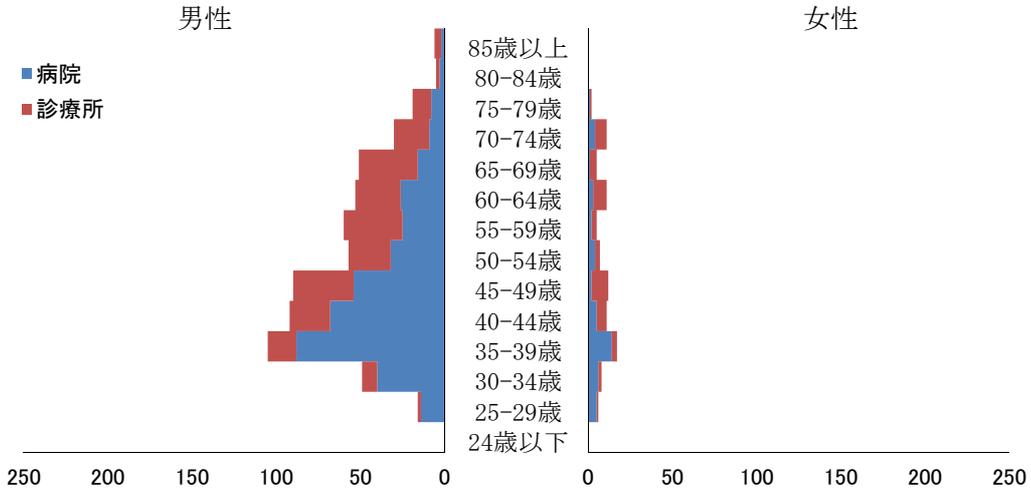
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西部医療圏

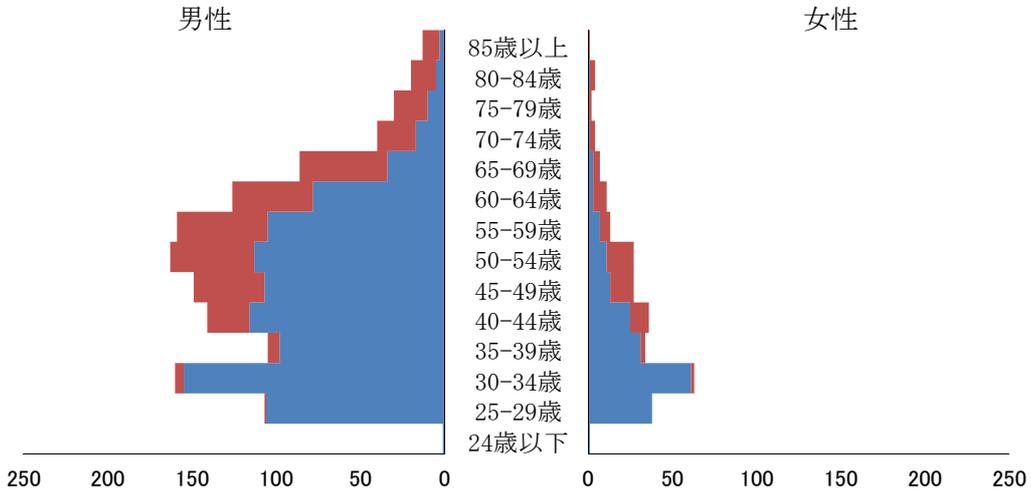
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

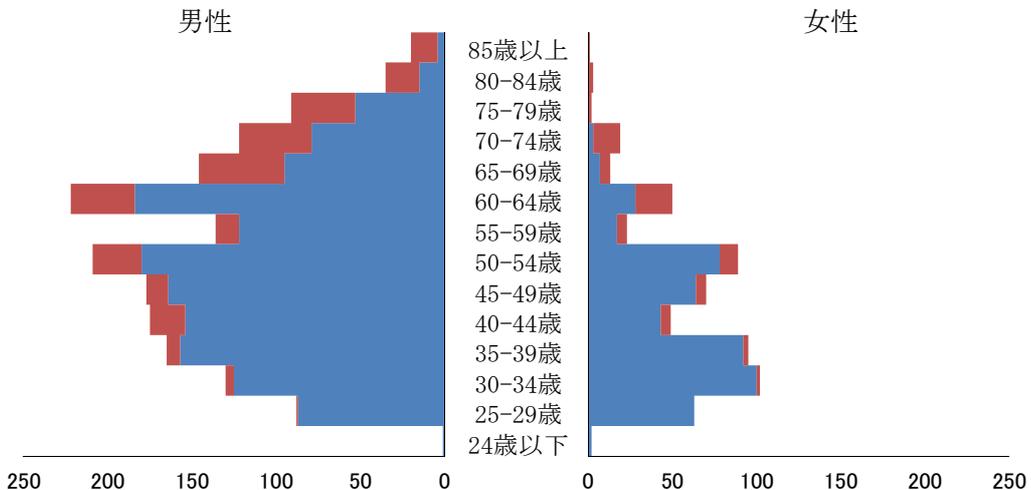
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	778,416	753,821	698,018	-80,398	-10%	-24,595	-3%	-55,803	-7%	
医療施設勤務医師数	1,568	2,019	2,443	875	56%	451	29%	424	21%	
人口10万対	201.4	267.8	350.0	148.6	74%	66.4	33%	82.2	31%	
男性医師数	1,300	1,613	1,800	500	38%	313	24%	187	12%	
人口10万対	167.0	214.0	257.9	90.9	54%	47.0	28%	43.9	21%	
女性医師数	268	426	654	386	144%	158	59%	228	54%	
人口10万対	34.4	56.5	93.7	59.3	172%	22.1	64%	37.2	66%	
病院勤務医師数	1,143	1,556	1,935	792	69%	413	36%	379	24%	
人口10万対	146.8	206.4	277.2	130.4	89%	59.6	41%	70.8	34%	
診療所勤務医師数	425	414	377	-48	-11%	-11	-3%	-37	-9%	
人口10万対	54.6	54.9	54.0	-0.6	-1%	0.3	1%	-0.9	-2%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	370	389	402	32	9%	19	5%	13	3%
	35-49歳	492	642	782	290	59%	150	30%	140	22%
	50-64歳	499	645	776	277	56%	146	29%	131	20%
	65歳以上	207	343	483	276	133%	136	66%	140	41%
	75歳以上(再掲)	70	95	163	93	133%	25	36%	68	72%
男性	24-34歳	268	282	218	-50	-19%	14	5%	-64	-23%
	35-49歳	395	468	550	155	39%	73	18%	82	18%
	50-64歳	448	538	587	139	31%	90	20%	49	9%
	65歳以上	189	325	445	256	135%	136	72%	120	37%
	75歳以上(再掲)	63	87	155	92	146%	24	38%	68	78%
女性	24-34歳	102	107	167	65	64%	5	5%	60	56%
	35-49歳	97	181	249	152	157%	84	87%	68	38%
	50-64歳	51	114	199	148	290%	63	124%	85	75%
	65歳以上	18	24	39	21	117%	6	33%	15	63%
	75歳以上(再掲)	7	8	10	3	43%	1	14%	2	25%
病院	24-34歳	362	381	393	31	9%	19	5%	12	3%
	35-49歳	390	550	669	279	72%	160	41%	119	22%
	50-64歳	317	459	610	293	92%	142	45%	151	33%
	65歳以上	74	166	263	189	255%	92	124%	97	58%
	75歳以上(再掲)	19	33	78	59	311%	14	74%	45	136%
診療所	24-34歳	8	8	9	1	13%	0	0%	1	13%
	35-49歳	102	54	56	-46	-45%	-48	-47%	2	4%
	50-64歳	182	185	117	-65	-36%	3	2%	-68	-37%
	65歳以上	133	167	195	62	47%	34	26%	28	17%
	75歳以上(再掲)	51	61	77	26	51%	10	20%	16	26%
	85歳以上(再掲)	11	13	16	5	45%	2	18%	3	23%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 利根医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は12,335人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は229人(42%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は119人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

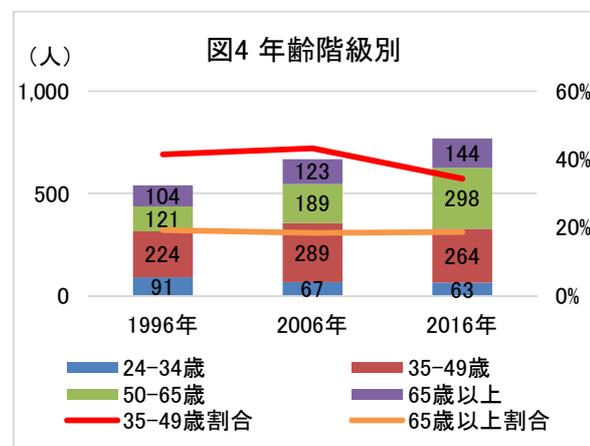
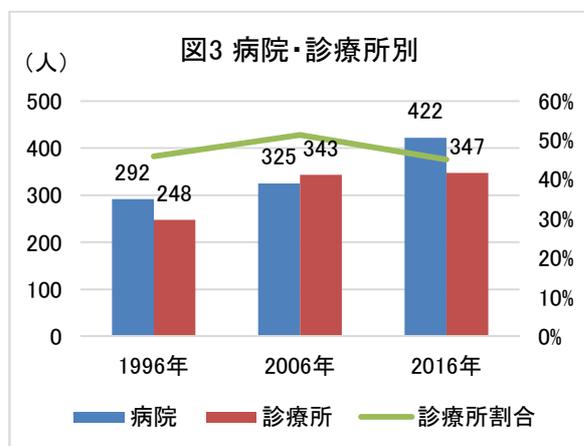
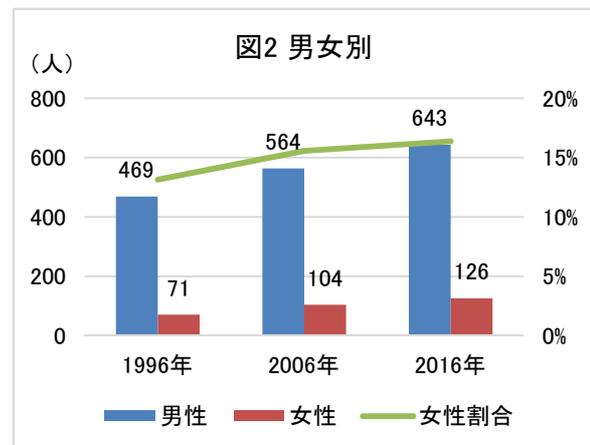
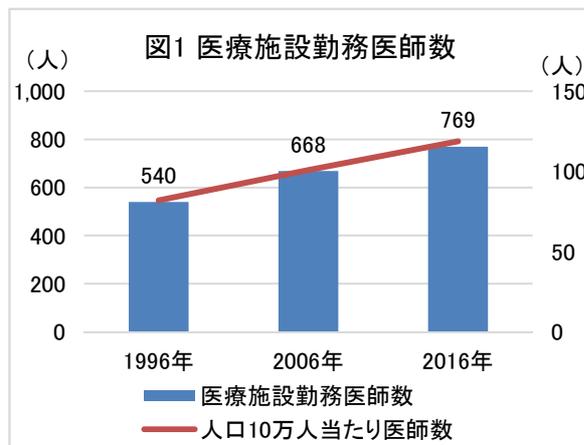
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて174人(37%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に55人(77%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて130人(45%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に99人(40%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は45%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は40人(18%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて40人(38%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年19%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 利根医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	659,501	662,824	647,166	-12,335	-2%	3,323	1%	-15,658	-2%	
総医師数	551	689	796	245	44%	138	25%	107	16%	
人口10万対	83.5	103.9	123.0	39.4	47%	20.4	24%	19.0	18%	
医療施設勤務医師数	540	668	769	229	42%	128	24%	101	15%	
人口10万対	81.9	100.8	118.8	36.9	45%	18.9	23%	18.0	18%	
男性医師数	469	564	643	174	37%	95	20%	79	14%	
人口10万対	71.1	85.1	99.4	28.2	40%	14.0	20%	14.3	17%	
女性医師数	71	104	126	55	77%	33	46%	22	21%	
人口10万対	10.8	15.7	19.5	8.7	81%	4.9	46%	3.8	24%	
病院勤務医師数	292	325	422	130	45%	33	11%	97	30%	
人口10万対	44.3	49.0	65.2	20.9	47%	4.8	11%	16.2	33%	
診療所勤務医師数	248	343	347	99	40%	95	38%	4	1%	
人口10万対	37.6	51.7	53.6	16.0	43%	14.1	38%	1.9	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.9	51.4	53.4	3.5	7%	1.4	3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	91	67	63	-28	-31%	-24	-26%	-4	-6%
	35-49歳	224	289	264	40	18%	65	29%	-25	-9%
	50-64歳	121	189	298	177	146%	68	56%	109	58%
	65歳以上	104	123	144	40	38%	19	18%	21	17%
	75歳以上(再掲)	42	55	59	17	40%	13	31%	4	7%
男性	24-34歳	71	47	45	-26	-37%	-24	-34%	-2	-4%
	35-49歳	197	235	205	8	4%	38	19%	-30	-13%
	50-64歳	112	169	262	150	134%	57	51%	93	55%
	65歳以上	89	113	131	42	47%	24	27%	18	16%
	75歳以上(再掲)	33	49	54	21	64%	16	48%	5	10%
女性	24-34歳	20	20	18	-2	-10%	0	0%	-2	-10%
	35-49歳	27	54	59	32	119%	27	100%	5	9%
	50-64歳	9	20	36	27	300%	11	122%	16	80%
	65歳以上	15	10	13	-2	-13%	-5	-33%	3	30%
	75歳以上(再掲)	9	6	5	-4	-44%	-3	-33%	-1	-17%
病院	24-34歳	85	60	62	-23	-27%	-25	-29%	2	3%
	35-49歳	135	167	182	47	35%	32	24%	15	9%
	50-64歳	47	65	145	98	209%	18	38%	80	123%
	65歳以上	25	33	33	8	32%	8	32%	0	0%
	75歳以上(再掲)	6	16	12	6	100%	10	167%	-4	-25%
診療所	24-34歳	6	7	1	-5	-83%	1	17%	-6	-86%
	35-49歳	89	122	82	-7	-8%	33	37%	-40	-33%
	50-64歳	74	124	153	79	107%	50	68%	29	23%
	65歳以上	79	90	111	32	41%	11	14%	21	23%
	75歳以上(再掲)	36	39	47	11	31%	3	8%	8	21%
	85歳以上(再掲)	5	5	13	8	160%	0	0%	8	160%

## 利根医療圏

## ＜医師数の推移＞

利根医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	540	81.9	38	668	100.8	37	769	118.8	37	229	42%	36.9	45%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	227	34.4	38	267	40.3	37	313	48.4	37	86	38%	13.9	41%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	50	7.6	42	46	6.9	40	44	6.8	38	-6	-12%	-0.8	-10%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	19	2.9	37	29	4.4	38	51	7.9	42	32	168%	5.0	174%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	56	8.5	37	62	9.4	37	61	9.4	37	5	9%	0.9	11%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.2	45	1	0.2	44	0	0.0	41	-1	-100%	-0.2	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.2	39	3	0.5	39	3		0.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	17	2.6	42	17	2.6	40	19	2.9	39	2	12%	0.4	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	50	7.6	39	53	8.0	36	65	10.0	37	15	30%	2.5	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.3	44	3	0.5	43	5	0.8	42	3	150%	0.5	155%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	17	2.6	42	32	4.8	46	26	4.0	41	9	53%	1.4	56%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	28	4.2	40	42	6.3	42	43	6.6	41	15	54%	2.4	56%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	2.6	37	20	3.0	38	26	4.0	40	9	53%	1.4	56%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	12	1.8	40	19	2.9	41	17	2.6	38	5	42%	0.8	44%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	31	4.7	38	37	5.6	41	32	4.9	38	1	3%	0.2	5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.5	46	7	1.1	47	4	0.6	41	1	33%	0.2	36%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.2	40	7	1.1	41	6	0.9	38	5	500%	0.8	511%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	5	0.8	40	11	1.7	40	17	2.6	40	12	240%	1.9	246%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.2	41	8	1.2	44	7	700%	1.1	719%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	0.3	37	7	1.1	37	7	250%	0.8	258%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	4	0.6	42	11	1.7	43	22	3.4	43	18	450%	2.8	460%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 利根医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は102,871人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は124人(16%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は164人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

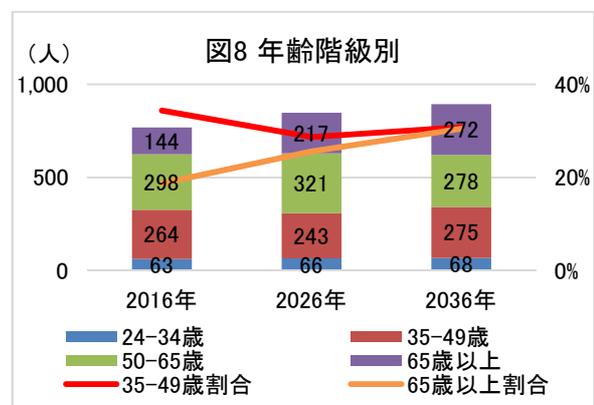
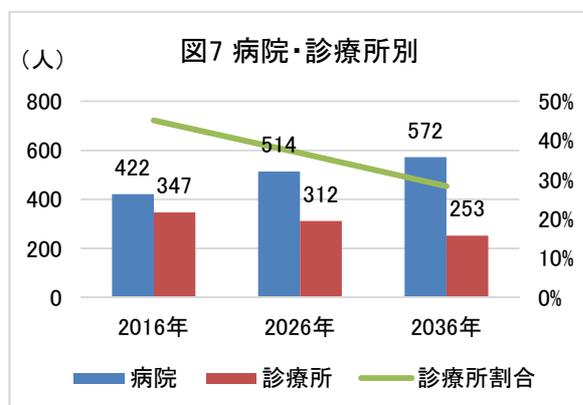
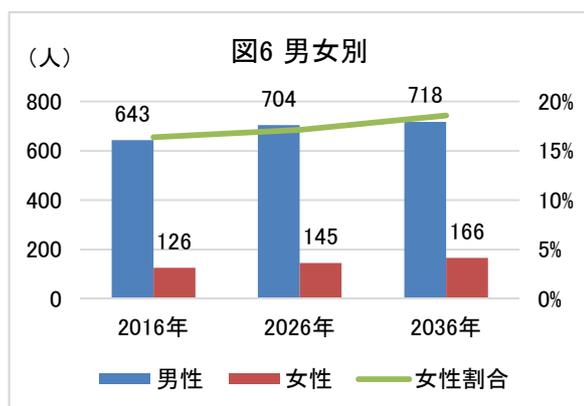
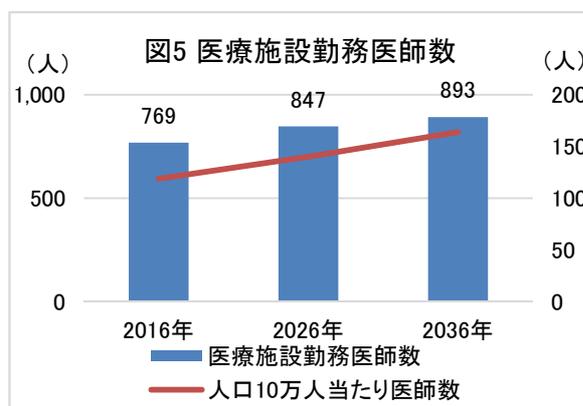
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて75人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に40人(32%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて150人(36%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に94人(-27%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は11人(4%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて128人(89%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



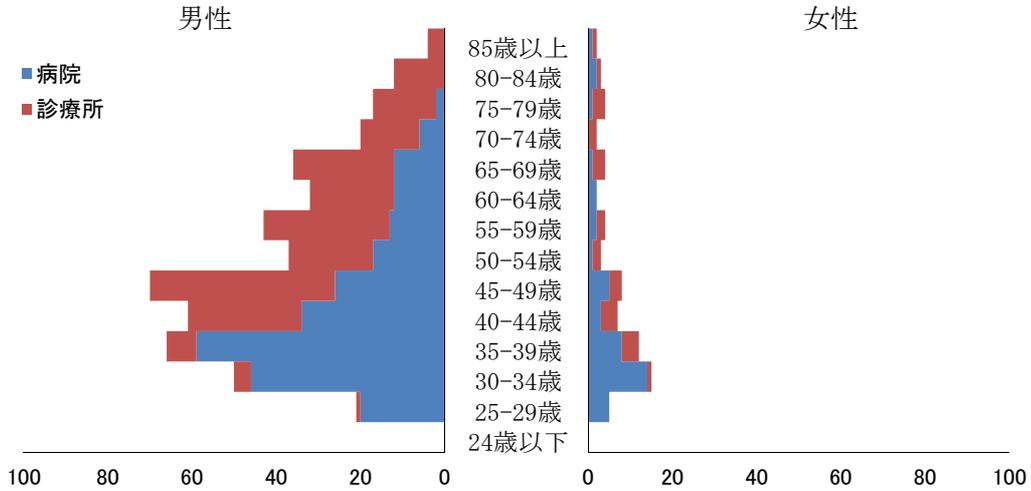
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 利根医療圏

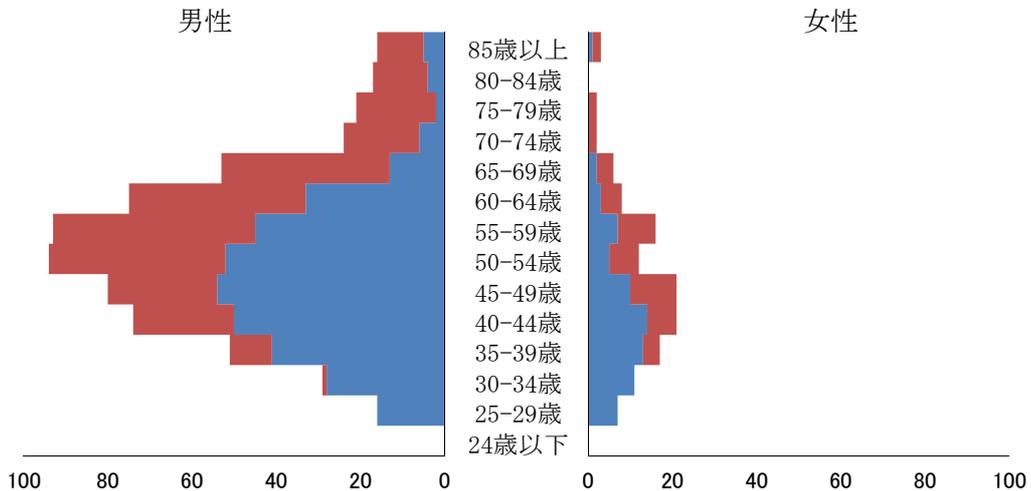
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

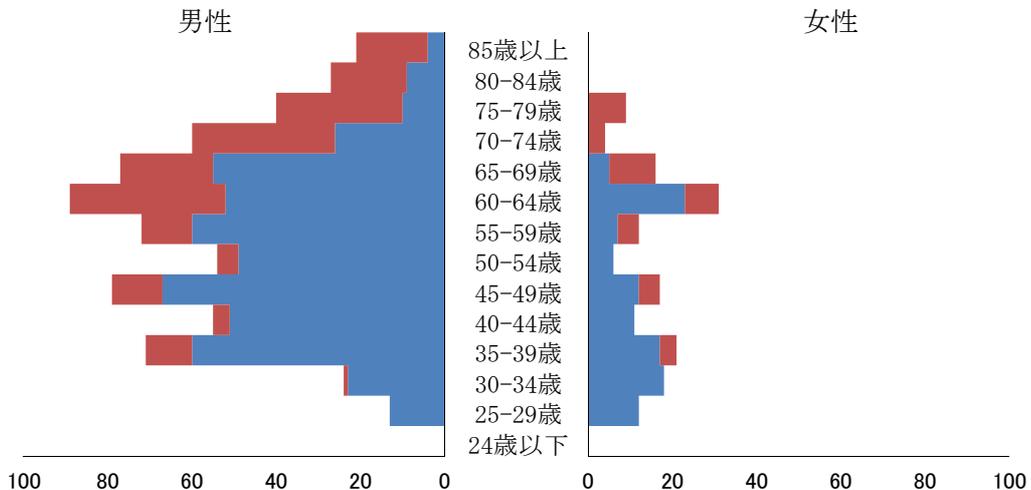
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 利根医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	647,166	604,461	544,295	-102,871	-16%	-42,705	-7%	-60,166	-10%	
医療施設勤務医師数	769	847	893	124	16%	78	10%	46	5%	
人口10万対	118.8	140.1	164.1	45.2	38%	21.3	18%	23.9	17%	
男性医師数	643	704	718	75	12%	61	9%	14	2%	
人口10万対	99.4	116.5	131.9	32.6	33%	17.1	17%	15.4	13%	
女性医師数	126	145	166	40	32%	19	15%	21	14%	
人口10万対	19.5	24.0	30.5	11.0	57%	4.5	23%	6.5	27%	
病院勤務医師数	422	514	572	150	36%	92	22%	58	11%	
人口10万対	65.2	85.0	105.1	39.9	61%	19.8	30%	20.1	24%	
診療所勤務医師数	347	312	253	-94	-27%	-35	-10%	-59	-19%	
人口10万対	53.6	51.6	46.5	-7.1	-13%	-2.0	-4%	-5.1	-10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	63	66	68	5	8%	3	5%	2	3%
	35-49歳	264	243	275	11	4%	-21	-8%	32	13%
	50-64歳	298	321	278	-20	-7%	23	8%	-43	-13%
	65歳以上	144	217	272	128	89%	73	51%	55	25%
	75歳以上(再掲)	59	71	112	53	90%	12	20%	41	58%
男性	24-34歳	45	47	36	-9	-20%	2	4%	-11	-23%
	35-49歳	205	191	219	14	7%	-14	-7%	28	15%
	50-64歳	262	272	227	-35	-13%	10	4%	-45	-17%
	65歳以上	131	194	236	105	80%	63	48%	42	22%
	75歳以上(再掲)	54	65	98	44	81%	11	20%	33	51%
女性	24-34歳	18	19	30	12	67%	1	6%	11	58%
	35-49歳	59	53	58	-1	-2%	-6	-10%	5	9%
	50-64歳	36	48	46	10	28%	12	33%	-2	-4%
	65歳以上	13	25	32	19	146%	12	92%	7	28%
	75歳以上(再掲)	5	7	12	7	140%	2	40%	5	71%
病院	24-34歳	62	65	67	5	8%	3	5%	2	3%
	35-49歳	182	189	213	31	17%	7	4%	24	13%
	50-64歳	145	192	187	42	29%	47	32%	-5	-3%
	65歳以上	33	68	105	72	218%	35	106%	37	54%
	75歳以上(再掲)	12	11	21	9	75%	-1	-8%	10	91%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	82	35	37	-45	-55%	-47	-57%	2	6%
	50-64歳	153	131	69	-84	-55%	-22	-14%	-62	-47%
	65歳以上	111	145	146	35	32%	34	31%	1	1%
	75歳以上(再掲)	47	60	77	30	64%	13	28%	17	28%
	85歳以上(再掲)	13	16	20	7	54%	3	23%	4	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北部医療圏

### ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は12,371人(-2%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は105人(17%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は139人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は20%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

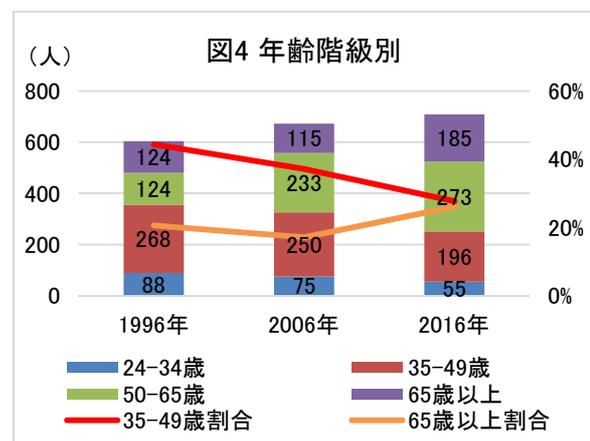
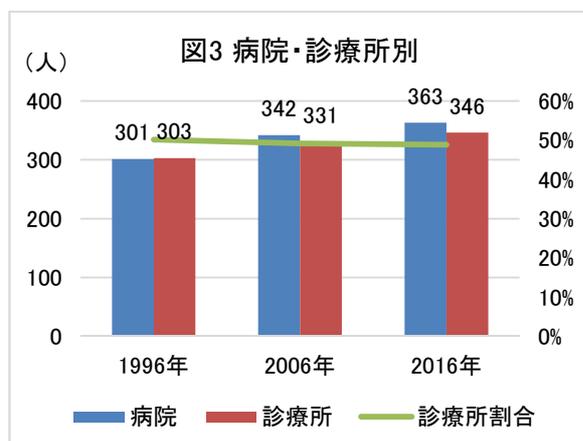
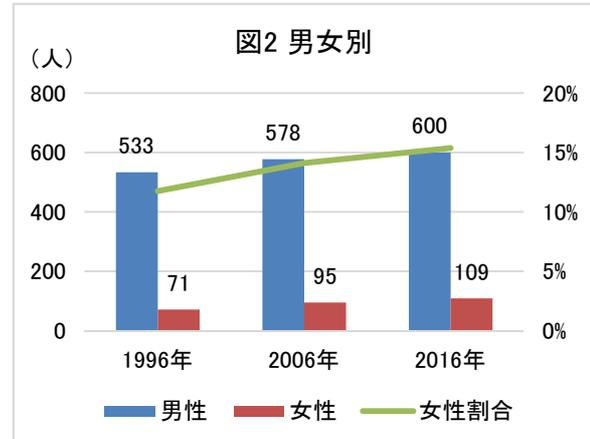
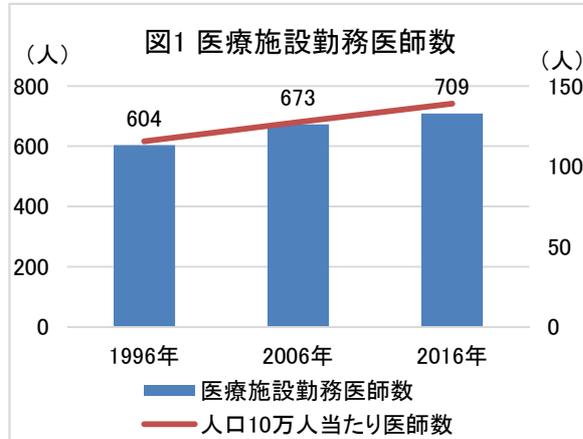
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて67人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に38人(54%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて62人(21%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に43人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は49%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は72人(-27%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて61人(49%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	522,388	528,034	510,017	-12,371	-2%	5,646	1%	-18,017	-3%	
総医師数	613	700	733	120	20%	87	14%	33	5%	
人口10万対	117.3	132.6	143.7	26.4	22%	15.2	13%	11.2	8%	
医療施設勤務医師数	604	673	709	105	17%	69	11%	36	5%	
人口10万対	115.6	127.5	139.0	23.4	20%	11.8	10%	11.6	9%	
男性医師数	533	578	600	67	13%	45	8%	22	4%	
人口10万対	102.0	109.5	117.6	15.6	15%	7.4	7%	8.2	7%	
女性医師数	71	95	109	38	54%	24	34%	14	15%	
人口10万対	13.6	18.0	21.4	7.8	57%	4.4	32%	3.4	19%	
病院勤務医師数	301	342	363	62	21%	41	14%	21	6%	
人口10万対	57.6	64.8	71.2	13.6	24%	7.1	12%	6.4	10%	
診療所勤務医師数	303	331	346	43	14%	28	9%	15	5%	
人口10万対	58.0	62.7	67.8	9.8	17%	4.7	8%	5.2	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.1	52.1	55.6	5.6	11%	2.1	4%	3.5	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	88	75	55	-33	-38%	-13	-15%	-20	-27%
	35-49歳	268	250	196	-72	-27%	-18	-7%	-54	-22%
	50-64歳	124	233	273	149	120%	109	88%	40	17%
	65歳以上	124	115	185	61	49%	-9	-7%	70	61%
	75歳以上(再掲)	47	57	55	8	17%	10	21%	-2	-4%
男性	24-34歳	69	52	43	-26	-38%	-17	-25%	-9	-17%
	35-49歳	241	210	156	-85	-35%	-31	-13%	-54	-26%
	50-64歳	110	211	235	125	114%	101	92%	24	11%
	65歳以上	113	105	166	53	47%	-8	-7%	61	58%
	75歳以上(再掲)	42	52	50	8	19%	10	24%	-2	-4%
女性	24-34歳	19	23	12	-7	-37%	4	21%	-11	-48%
	35-49歳	27	40	40	13	48%	13	48%	0	0%
	50-64歳	14	22	38	24	171%	8	57%	16	73%
	65歳以上	11	10	19	8	73%	-1	-9%	9	90%
	75歳以上(再掲)	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	80	67	53	-27	-34%	-13	-16%	-14	-21%
	35-49歳	145	153	130	-15	-10%	8	6%	-23	-15%
	50-64歳	45	94	123	78	173%	49	109%	29	31%
	65歳以上	31	28	57	26	84%	-3	-10%	29	104%
	75歳以上(再掲)	15	12	12	-3	-20%	-3	-20%	0	0%
診療所	24-34歳	8	8	2	-6	-75%	0	0%	-6	-75%
	35-49歳	123	97	66	-57	-46%	-26	-21%	-31	-32%
	50-64歳	79	139	150	71	90%	60	76%	11	8%
	65歳以上	93	87	128	35	38%	-6	-6%	41	47%
	75歳以上(再掲)	32	45	43	11	34%	13	41%	-2	-4%
	85歳以上(再掲)	3	10	13	10	333%	7	233%	3	30%

## 北部医療圏

## ＜医師数の推移＞

北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、眼科、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、放射線科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	604	115.6	42	673	127.5	40	709	139.0	39	105	17%	23.4	20%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	246	47.1	42	279	52.8	41	293	57.4	40	47	19%	10.4	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	29	5.6	38	31	5.9	37	31	6.1	37	2	7%	0.5	9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	38	7.3	48	40	7.6	45	51	10.0	46	13	34%	2.7	37%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	66	12.6	41	67	12.7	42	62	12.2	41	-4	-6%	-0.5	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.4	49	2	0.4	48	2	0.4	46	0	0%	0.0	2%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	12	2.3	55	9	1.7	48	8	1.6	45	-4	-33%	-0.7	-32%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	19	3.6	47	22	4.2	47	28	5.5	49	9	47%	1.9	51%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	46	8.8	41	51	9.7	39	57	11.2	39	11	24%	2.4	27%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.4	44	4	0.8	45	4	0.8	42	2	100%	0.4	105%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	14	2.7	42	14	2.7	39	17	3.3	39	3	21%	0.7	24%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	33	6.3	45	31	5.9	41	27	5.3	38	-6	-18%	-1.0	-16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	3.3	39	16	3.0	38	17	3.3	37	0	0%	0.1	2%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	1.9	40	14	2.7	40	12	2.4	37	2	20%	0.4	23%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	5.0	39	33	6.2	42	35	6.9	42	9	35%	1.9	38%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.8	51	2	0.4	41	2	0.4	40	-2	-50%	-0.4	-49%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	1.1	43	7	1.3	42	11	2.2	42	5	83%	1.0	88%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	14	2.7	46	14	2.7	43	18	3.5	42	4	29%	0.8	32%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.6	44	4	0.8	42	1	33%	0.2	38%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				3	0.6	38	15	2.9	39	15	400%	2.4	418%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	20	3.8	49	31	5.9	51	15	2.9	42	-5	-25%	-0.9	-23%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 北部医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は76,044人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は28人(-4%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は157人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

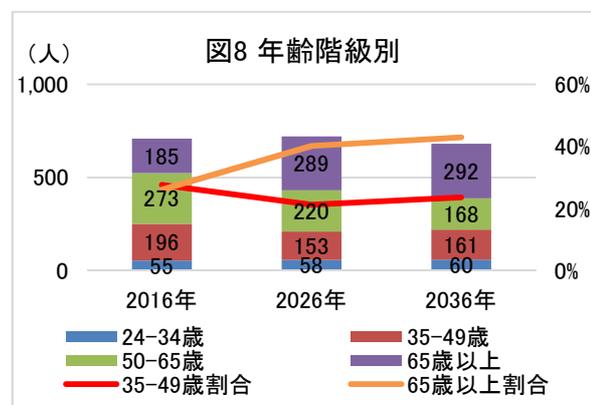
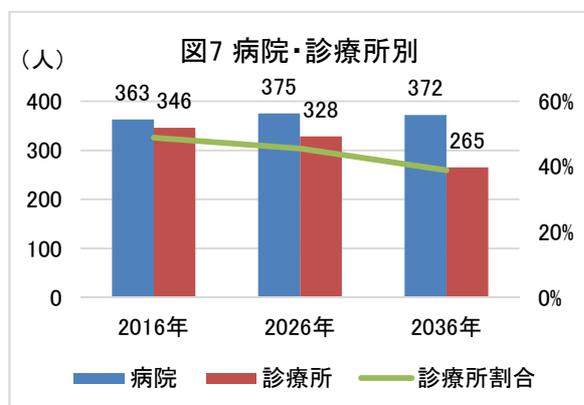
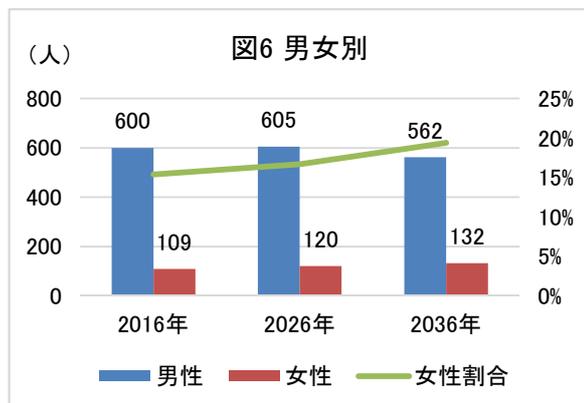
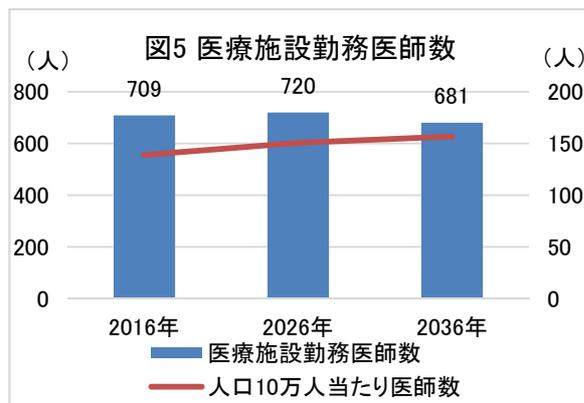
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて38人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に23人(21%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて9人(2%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に81人(-23%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は39%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は35人(-18%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて107人(58%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年26%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



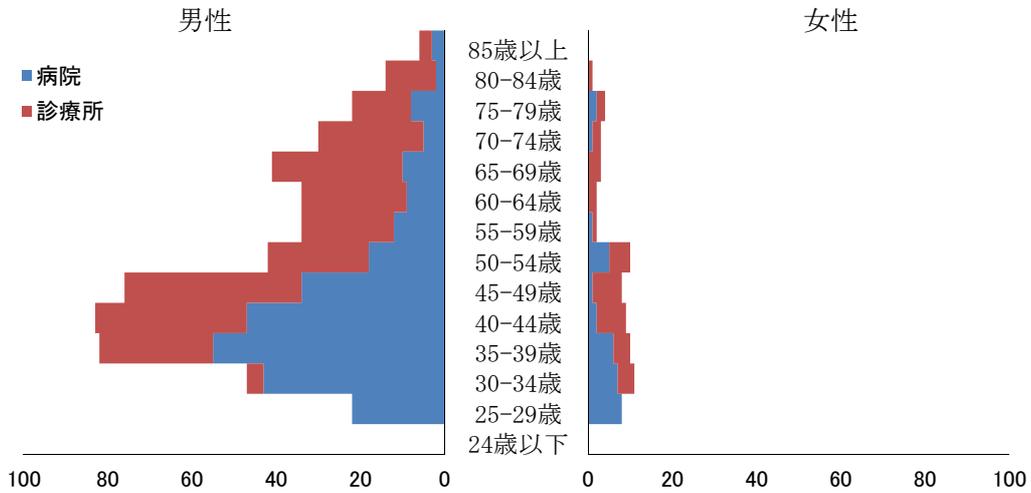
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北部医療圏

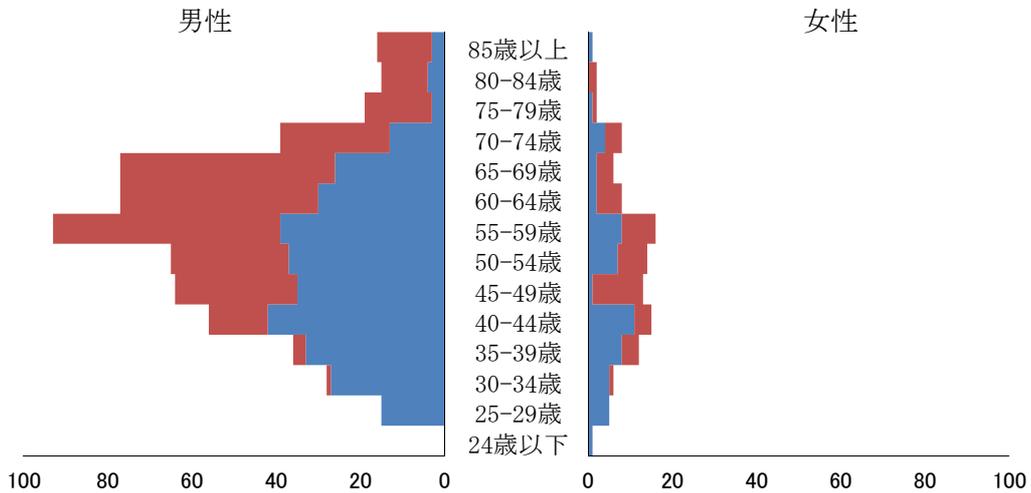
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

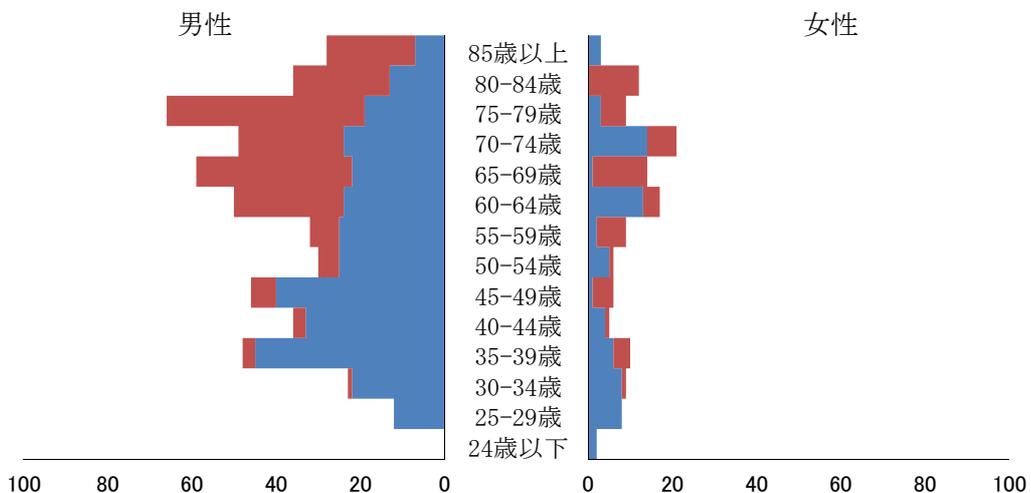
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	510,017	477,922	433,973	-76,044	-15%	-32,095	-6%	-43,949	-9%	
医療施設勤務医師数	709	720	681	-28	-4%	11	2%	-39	-5%	
人口10万対	139.0	150.7	156.9	17.9	13%	11.6	8%	6.3	4%	
男性医師数	600	605	562	-38	-6%	5	1%	-43	-7%	
人口10万対	117.6	126.6	129.5	11.9	10%	8.9	8%	2.9	2%	
女性医師数	109	120	132	23	21%	11	10%	12	10%	
人口10万対	21.4	25.1	30.4	9.0	42%	3.7	17%	5.3	21%	
病院勤務医師数	363	375	372	9	2%	12	3%	-3	-1%	
人口10万対	71.2	78.5	85.7	14.5	20%	7.3	10%	7.3	9%	
診療所勤務医師数	346	328	265	-81	-23%	-18	-5%	-63	-19%	
人口10万対	67.8	68.6	61.1	-6.8	-10%	0.8	1%	-7.6	-11%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	55	58	60	5	9%	3	5%	2	3%
	35-49歳	196	153	161	-35	-18%	-43	-22%	8	5%
	50-64歳	273	220	168	-105	-38%	-53	-19%	-52	-24%
	65歳以上	185	289	292	107	58%	104	56%	3	1%
	75歳以上(再掲)	55	105	154	99	180%	50	91%	49	47%
男性	24-34歳	43	45	35	-8	-19%	2	5%	-10	-22%
	35-49歳	156	130	147	-9	-6%	-26	-17%	17	13%
	50-64歳	235	176	135	-100	-43%	-59	-25%	-41	-23%
	65歳以上	166	254	245	79	48%	88	53%	-9	-4%
	75歳以上(再掲)	50	95	135	85	170%	45	90%	40	42%
女性	24-34歳	12	12	20	8	67%	0	0%	8	67%
	35-49歳	40	27	24	-16	-40%	-13	-33%	-3	-11%
	50-64歳	38	45	36	-2	-5%	7	18%	-9	-20%
	65歳以上	19	36	52	33	174%	17	89%	16	44%
	75歳以上(再掲)	5	13	22	17	340%	8	160%	9	69%
病院	24-34歳	53	56	58	5	9%	3	6%	2	4%
	35-49歳	130	115	122	-8	-6%	-15	-12%	7	6%
	50-64歳	123	106	91	-32	-26%	-17	-14%	-15	-14%
	65歳以上	57	98	101	44	77%	41	72%	3	3%
	75歳以上(再掲)	12	28	44	32	267%	16	133%	16	57%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	66	24	25	-41	-62%	-42	-64%	1	4%
	50-64歳	150	112	50	-100	-67%	-38	-25%	-62	-55%
	65歳以上	128	190	188	60	47%	62	48%	-2	-1%
	75歳以上(再掲)	43	76	105	62	144%	33	77%	29	38%
	85歳以上(再掲)	13	12	22	9	69%	-1	-8%	10	83%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 秩父医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は21,203人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は16人(13%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は141人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

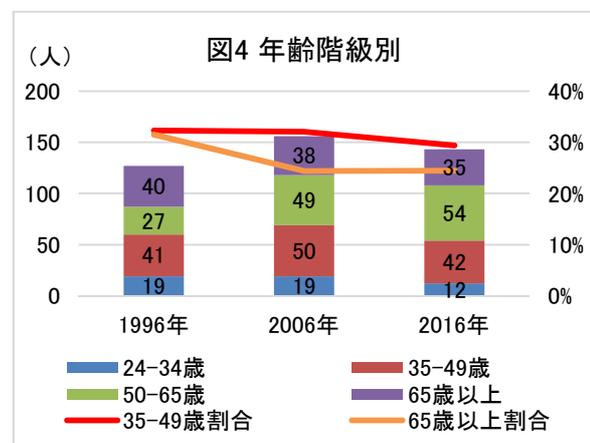
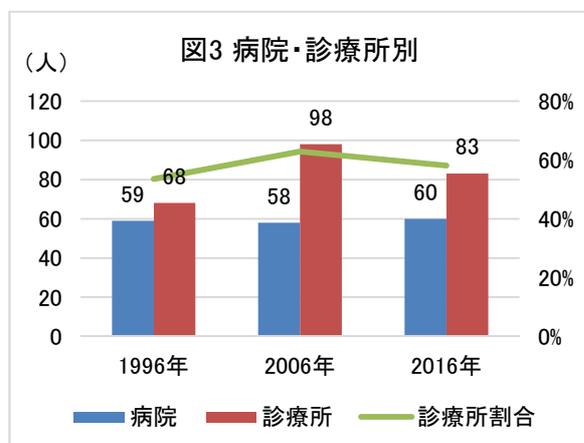
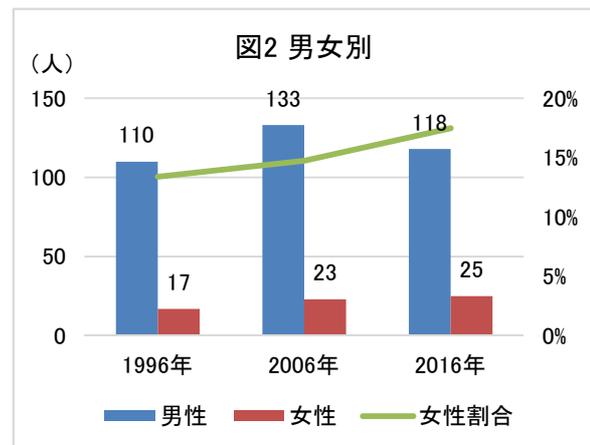
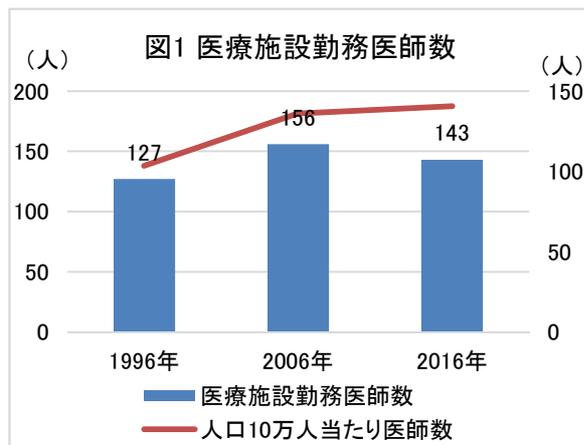
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて8人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(47%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(2%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に15人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は58%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は1人(2%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて5人(-13%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年31%、2016年24%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

秩父医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	122,851	114,596	101,648	-21,203	-17%	-8,255	-7%	-12,948	-11%	
総医師数	129	162	154	25	19%	33	26%	-8	-5%	
人口10万対	105.0	141.4	151.5	46.5	44%	36.4	35%	10.1	7%	
医療施設勤務医師数	127	156	143	16	13%	29	23%	-13	-8%	
人口10万対	103.4	136.1	140.7	37.3	36%	32.8	32%	4.6	3%	
男性医師数	110	133	118	8	7%	23	21%	-15	-11%	
人口10万対	89.5	116.1	116.1	26.5	30%	26.5	30%	0.0	0%	
女性医師数	17	23	25	8	47%	6	35%	2	9%	
人口10万対	13.8	20.1	24.6	10.8	78%	6.2	45%	4.5	23%	
病院勤務医師数	59	58	60	1	2%	-1	-2%	2	3%	
人口10万対	48.0	50.6	59.0	11.0	23%	2.6	5%	8.4	17%	
診療所勤務医師数	68	98	83	15	22%	30	44%	-15	-15%	
人口10万対	55.4	85.5	81.7	26.3	48%	30.2	54%	-3.9	-5%	
医療施設勤務医 平均年齢	53.3	53.5	56.3	3.0	6%	0.1	0%	2.9	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	19	19	12	-7	-37%	0	0%	-7	-37%
	35-49歳	41	50	42	1	2%	9	22%	-8	-16%
	50-64歳	27	49	54	27	100%	22	81%	5	10%
	65歳以上	40	38	35	-5	-13%	-2	-5%	-3	-8%
	75歳以上(再掲)	10	23	15	5	50%	13	130%	-8	-35%
男性	24-34歳	16	14	10	-6	-38%	-2	-13%	-4	-29%
	35-49歳	33	43	32	-1	-3%	10	30%	-11	-26%
	50-64歳	25	42	45	20	80%	17	68%	3	7%
	65歳以上	36	34	31	-5	-14%	-2	-6%	-3	-9%
	75歳以上(再掲)	9	21	13	4	44%	12	133%	-8	-38%
女性	24-34歳	3	5	2	-1	-33%	2	67%	-3	-60%
	35-49歳	8	7	10	2	25%	-1	-13%	3	43%
	50-64歳	2	7	9	7	350%	5	250%	2	29%
	65歳以上	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	2	2	1	100%	1	100%	0	0%
病院	24-34歳	18	15	11	-7	-39%	-3	-17%	-4	-27%
	35-49歳	24	20	22	-2	-8%	-4	-17%	2	10%
	50-64歳	10	16	18	8	80%	6	60%	2	13%
	65歳以上	7	7	9	2	29%	0	0%	2	29%
	75歳以上(再掲)	3	2	3	0	0%	-1	-33%	1	50%
診療所	24-34歳	1	4	1	0	0%	3	300%	-3	-75%
	35-49歳	17	30	20	3	18%	13	76%	-10	-33%
	50-64歳	17	33	36	19	112%	16	94%	3	9%
	65歳以上	33	31	26	-7	-21%	-2	-6%	-5	-16%
	75歳以上(再掲)	7	21	12	5	71%	14	200%	-9	-43%
	85歳以上(再掲)	1	1	5	4	400%	0	0%	4	400%

## 秩父医療圏

## ＜医師数の推移＞

秩父医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児外科であり、少ない診療科は、小児科、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、脳神経外科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、眼科、耳鼻咽喉科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	127	103.4	40	156	136.1	41	143	140.7	39	16	13%	37.3	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	59	48.0	42	84	73.3	48	75	73.8	45	16	27%	25.8	54%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	11	9.0	46	9	7.9	42	7	6.9	38	-4	-36%	-2.1	-23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	3	2.4	36	4	3.5	36	6	5.9	38	3	100%	3.5	142%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	18	14.7	43	11	9.6	38	14	13.8	43	-4	-22%	-0.9	-6%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	1	1.0	55	1		1.0	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0		0.0	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	2	1.6	39	4	3.5	44	1	1.0	32	-1	-50%	-0.6	-40%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	10	8.1	40	12	10.5	41	11	10.8	39	1	10%	2.7	33%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0		0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	2.4	41	6	5.2	47	3	3.0	38	0	0%	0.5	21%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	3	2.4	37	6	5.2	39	8	7.9	44	5	167%	5.4	222%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	2.4	37	5	4.4	42	5	4.9	42	2	67%	2.5	101%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.4	43	4	3.5	44	3	3.0	40	0	0%	0.5	21%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	9	7.3	44	8	7.0	44	4	3.9	36	-5	-56%	-3.4	-46%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.8	51	0	0.0	38	0	0.0	37	-1	-100%	-0.8	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	3	2.6	43	1	1.0	36	1		1.0	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0		0.0	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0		0.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.6	44	0	0.0	40	4	3.9	44	2	100%	2.3	142%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 秩父医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は25,328人(-25%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は21人(-15%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は160人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

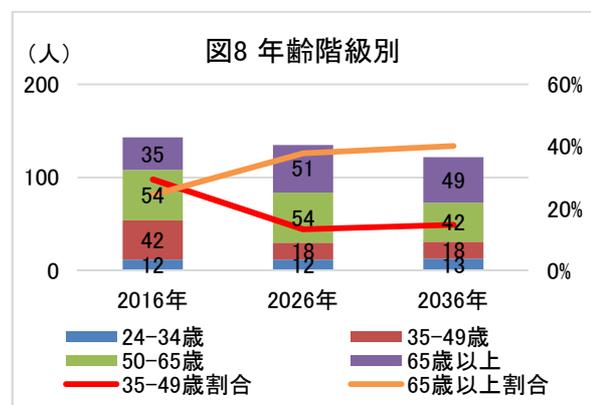
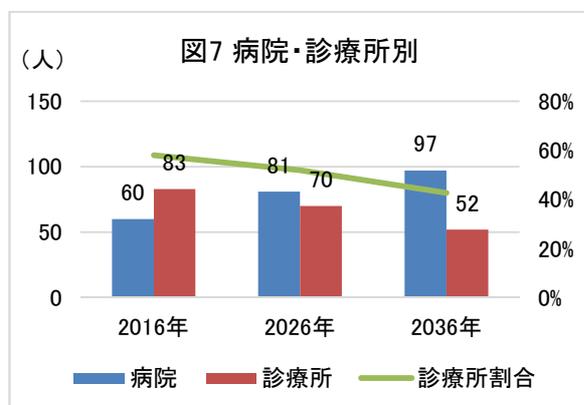
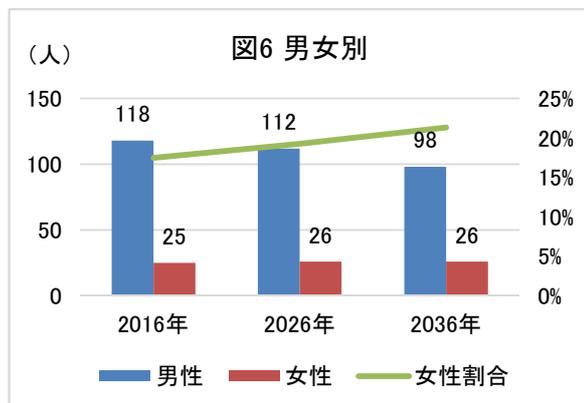
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて20人(-17%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(4%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は21%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて37人(62%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に31人(-37%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は43%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は24人(-57%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて14人(40%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年40%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



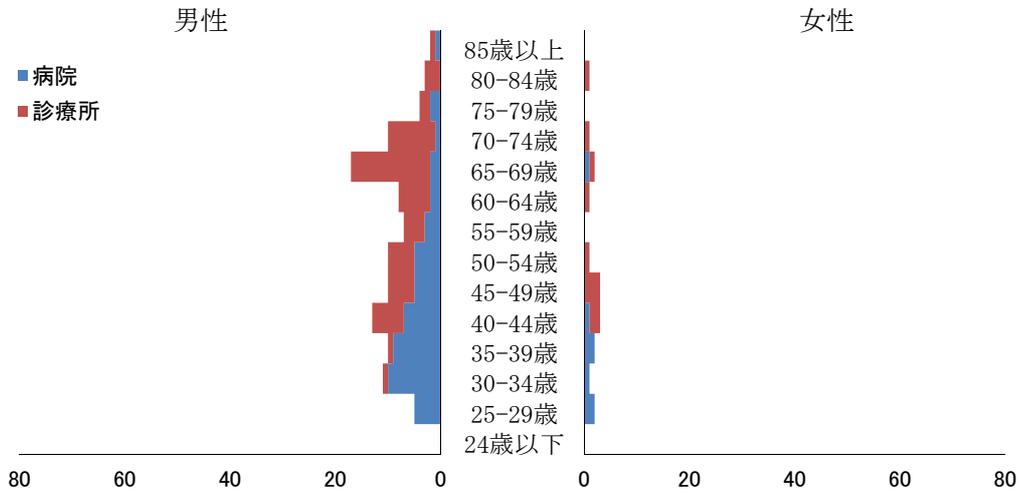
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 秩父医療圏

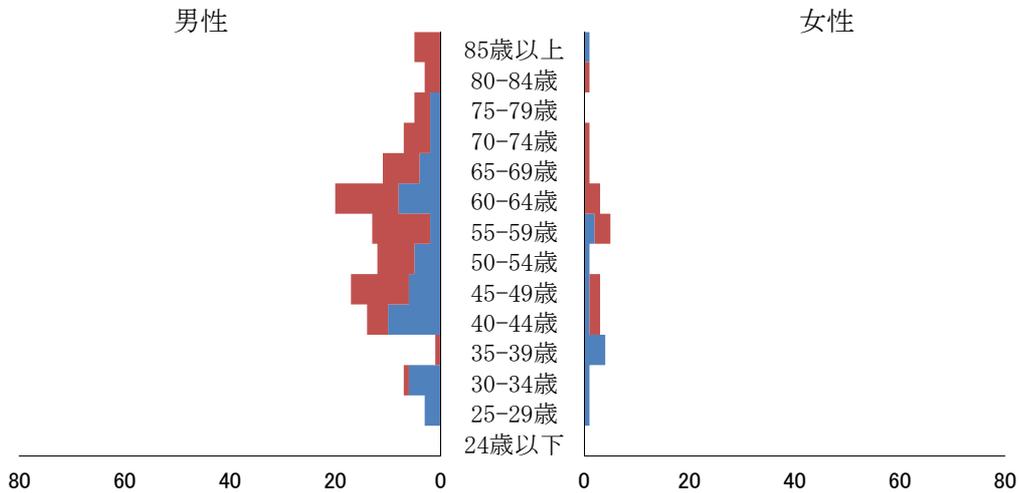
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

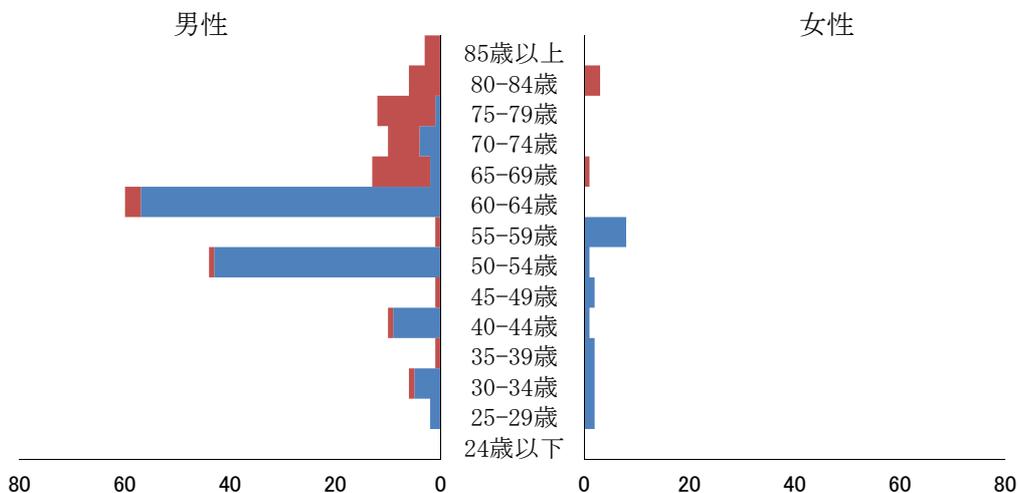
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 秩父医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	101,648	88,927	76,320	-25,328	-25%	-12,721	-13%	-12,607	-14%	
医療施設勤務医師数	143	135	122	-21	-15%	-8	-6%	-13	-10%	
人口10万対	140.7	151.8	159.9	19.2	14%	11.1	8%	8.0	5%	
男性医師数	118	112	98	-20	-17%	-6	-5%	-14	-13%	
人口10万対	116.1	125.9	128.4	12.3	11%	9.9	8%	2.5	2%	
女性医師数	25	26	26	1	4%	1	4%	0	0%	
人口10万対	24.6	29.2	34.1	9.5	39%	4.6	19%	4.8	17%	
病院勤務医師数	60	81	97	37	62%	21	35%	16	20%	
人口10万対	59.0	91.1	127.1	68.1	115%	32.1	54%	36.0	40%	
診療所勤務医師数	83	70	52	-31	-37%	-13	-16%	-18	-26%	
人口10万対	81.7	78.7	68.1	-13.5	-17%	-2.9	-4%	-10.6	-13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	12	12	13	1	8%	0	0%	1	8%
	35-49歳	42	18	18	-24	-57%	-24	-57%	0	0%
	50-64歳	54	54	42	-12	-22%	0	0%	-12	-22%
	65歳以上	35	51	49	14	40%	16	46%	-2	-4%
	75歳以上(再掲)	15	17	24	9	60%	2	13%	7	41%
男性	24-34歳	10	10	8	-2	-20%	0	0%	-2	-20%
	35-49歳	32	12	12	-20	-63%	-20	-63%	0	0%
	50-64歳	45	45	35	-10	-22%	0	0%	-10	-22%
	65歳以上	31	45	43	12	39%	14	45%	-2	-4%
	75歳以上(再掲)	13	15	21	8	62%	2	15%	6	40%
女性	24-34歳	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	35-49歳	10	9	6	-4	-40%	-1	-10%	-3	-33%
	50-64歳	9	8	12	3	33%	-1	-11%	4	50%
	65歳以上	4	7	4	0	0%	3	75%	-3	-43%
	75歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	22	15	14	-8	-36%	-7	-32%	-1	-7%
	50-64歳	18	43	60	42	233%	25	139%	17	40%
	65歳以上	9	12	11	2	22%	3	33%	-1	-8%
	75歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	20	4	4	-16	-80%	-16	-80%	0	0%
	50-64歳	36	25	8	-28	-78%	-11	-31%	-17	-68%
	65歳以上	26	40	39	13	50%	14	54%	-1	-3%
	75歳以上(再掲)	12	14	23	11	92%	2	17%	9	64%
	85歳以上(再掲)	5	3	3	-2	-40%	-2	-40%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)